広報なんぶちょう
11
2012 Nov
No.83

みんなで守ろう無火災のまち

秋の火災予防運動にちなみ、福地保育園では防災訓練を実施。園児は福地分遣所員と一緒に放水体験をしながら、防火を誓いました。

平成23年度一般会計決算

町の財政状況についてお知らせします

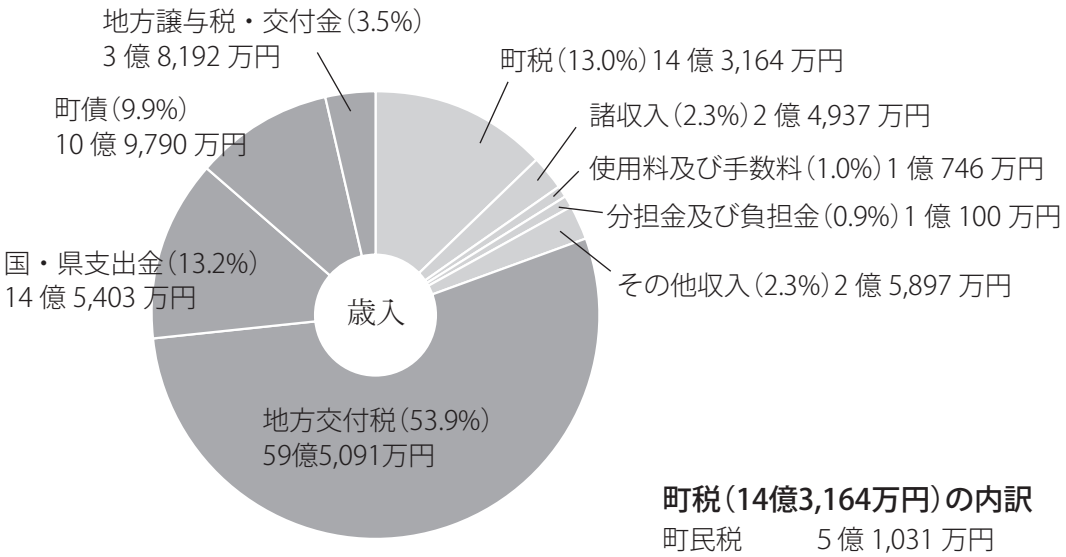
平成23年度決算が、9月議会定例会で承認されました。一般会計の歳入から歳出を差し引いた収支は、2億8千421万円。24年度に繰り越す2千396万円を差し引いた実質的な収支は、2億6千25万円になりました。

皆さんから納めていただいた税金や国・県からの交付金などが、どのように使われたのかをお知らせします。

一般会計の歳入は 110 億 3,320 万円。前年度に比べて 4.2％の減となりました。

町民一人あたりに納めていただいた町税の額 70,051 円

（町税 14 億 3,164 万円 ÷ 平成 24 年 3 月末人口 20,437 人）



町税（14億3,164万円）の内訳

町民税	5 億 1,031 万円
固定資産税	7 億 6,307 万円
軽自動車税	5,141 万円
たばこ税	1 億 685 万円

自主財源（町税や町の施設使用料、手数料など、町が自ら徴収できる財源です。）

依存財源（国が自治体に交付する地方交付税や、国・県などからの補助金などです。）

財政分析の参考になる財政指標の一部をお知らせします

経常収支比率

84.3%

（昨年度より3.1ポイント増）

町税や交付税などの経常的一般財源収入に人件費などの経常経費が、どの程度占めているかを表す比率で、財政構造の弾力性を判断する指標です。80% 以下が健全とされています。

財政力指数

0.26

（昨年度より0.01ポイント減）

通常必要とする支出額に対し、標準的に収入される町税などの割合で、数値が大きいほど財政的に余裕があることを示す指数。

実質収支比率

3.5%

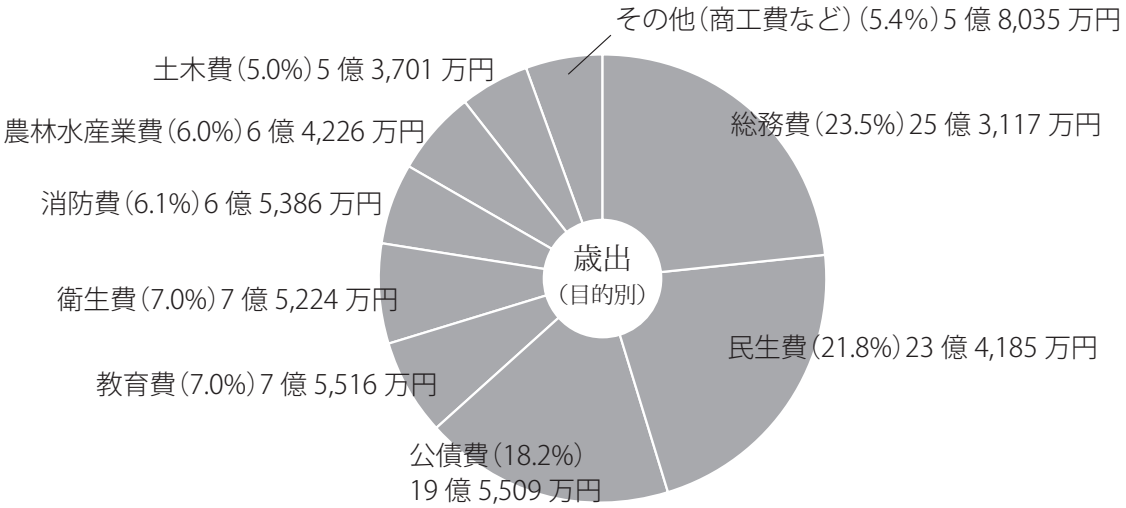
（昨年度より0.3ポイント増）

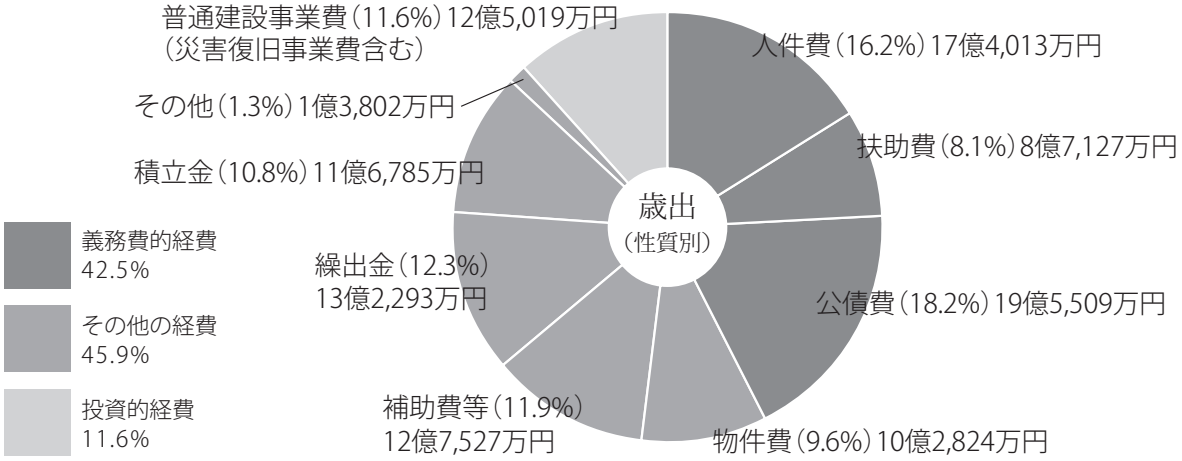
歳入から歳出を差し引いた差額から翌年度に繰り越すべき一般財源を控除した額（実算収支）の標準財政規模に対する割合。3% から 5% が妥当とされています。

一般会計の歳出は 107 億 4,899 万円。前年度に比べて 4.0% の減となりました。

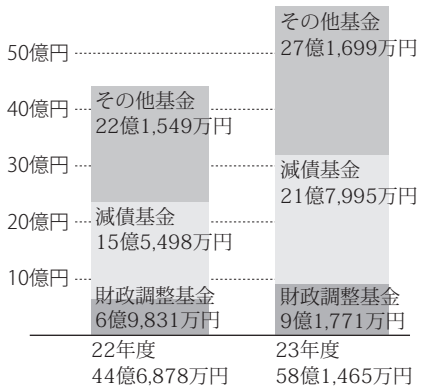
町民一人あたりに使われた額 525,957 円

（歳出額 107 億 4,899 万円 ÷ 平成 24 年 3 月末人口 20,437 人）



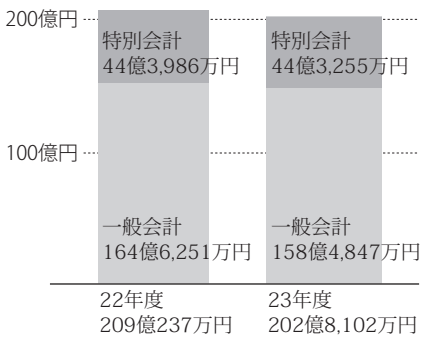


基金残高



基金には、財源不足を補うための財政調整基金や地方債の返済を計画的に行うための減債基金などがあります。

借入金の残高



返済が2年以上にわたる借入金を地方債といいます。借入金の残高は、町が発行する地方債（借金）の年度末時点における未償還元金の残高合計額です。

標準財政規模

76 億 2,579 万円

（昨年度より 2 億 1,900 万円減）

地方公共団体の標準的な状態で、通常収入されるであろう一般財源の規模の大きさを示す指標で、各収支比率等の財政指標の分母となる数値。

一般会計の主な事業と決算額

平成 23 年度に実施した主な事業を、総合振興計画の基本方向に分けてお知らせします。

産業振興で活力と交流に満ちたまち

農村整備事業	1億 3,450 万円
農業振興事業	6,978 万円
商工業振興事業	3,406 万円
観光施設管理事業	1億 1,813 万円
観光振興事業	7,383 万円

環境と共生して幸せを実感できるまち

下水道事業繰出金	2億 5,164 万円
塵芥処理事務組合負担金	1億 8,882 万円
環境整備事務組合負担金	8,473 万円
ゴミ収集運搬事業	5,183 万円
公園管理事業	814 万円

計画的・効率的な行財政運営を目指すまち

公共施設整備基金の積立	3億 6,531 万円
地籍調査事業	3,768 万円
情報化推進事業	3,475 万円

保健・医療・福祉が充実して安心・安全・快適に暮らせるまち

児童福祉事業	5億 6,086 万円
障害者福祉事業	3億 9,685 万円
老人福祉事業	2億 6,283 万円
健康診査・予防接種事業	1億　200 万円
道路橋りょう新設・維持改修事業	3億 1,523 万円
町営住宅建設事業	1億 1,238 万円
消防・防災事業	6億 5,386 万円
地域交通対策事業	7,875 万円

明日を担う人を育て一人ひとりの個性を活かすまち

小・中学校教育振興事業	4,865 万円
奨学基金繰出金	2,310 万円
公民館管理運営事業	2,266 万円
語学指導外国青年招致事業	1,612 万円
幼稚園管理運営事業	1,481 万円
中学生海外研修事業	969 万円
文化財保護事業	2,884 万円

協働と参画により町民が主役となるまち

地域振興基金の積立	1億 7,454 万円
自治振興事業	1,382 万円

南部さん一家の家計簿

南部町の一般会計を 2,000 分の 1 にして家計簿に例えてみました。

【歳入】

項目	金額	決算上の区分
給与収入	715,820 円	町税
パート収入	175,976 円	使用料、負担金その他収入
不動産収入	66,441 円	財産収入等
親からの援助	3,893,428 円	地方交付税、国・県支出金交付金等
貯金取り崩し	54,526 円	繰入金
借金	548,950 円	町債
繰越金	61,459 円	繰越金
合計	5,516,600 円	

【歳出】

項目	金額	決算上の区分
食費	870,063 円	人件費
医療費	435,635 円	扶助費
水道光熱費	514,120 円	物件費
仕送り	661,464 円	繰出金
学費、税金、保険料、会費等	647,342 円	補助費等、投資及び出資金
住宅等ローン返済	977,544 円	公債費
自家用車購入	625,094 円	普通建設事業費
貯金	583,924 円	積立金
その他	59,308 円	その他
合計	5,374,494 円	

南部さんの家庭では、家族で稼いだお金（町税・使用料等）だけでは支出のすべてをまかなうことができないため、親からの援助（地方交付税等）や借金（町債）で生活している状態にあります。

収入は、今後も減っていくことが予想されるため、自家用車購入（建設事業費）や住宅等ローン返済（公債費）を増やさず食費（人件費）などを節約しながら支出を抑えていくことが必要です。

健全化判断比率等の公表

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、町の財政状況を判断するための指標を公表します。

健全化判断比率

健全化判断比率とは、町の財政状況の健全度を示す比率で、早期健全化基準の範囲内で運営することが望ましいとされています。

区　　分	健全化判断比	早期健全化基準
実質赤字比率	―	13.85%
連結実質赤字比率	―	18.85%
実質公債費比率	15.7%	25.0 %
将来負担比率	45.0%	350.0 %

※実質赤字比率、連結実質赤字比率とも黒字のため、「－」表示としています。

【実質赤字比率】
普通会計で、どれくらい赤字があるかの比率です。（歳入より歳出が多ければ赤字となります。）

【連結実質赤字比率】
町全体で、どれくらい赤字があるかの比率です。（歳入より歳出が多ければ赤字となります。）

【実質公債費比率】
借金の返済に支払っている額の比率です。

【将来負担比率】
将来負担しなければならない借金の比率です。

資金不足比率

資金不足比率とは、普通会計などの実質赤字に相当するもので、公営企業会計ごとに資金の不足額が事業の規模に対してどの程度あるかを示すものです。

区　　分	資金不足率	経営健全化基準
国民健康保険名川病院事業会計	―	20.0
公共下水道事業特別会計	―	20.0
農業集落排水事業特別会計	―	20.0
簡易水道事業特別会計	―	20.0
町営地方卸売市場特別会計	―	20.0
工業団地造成事業特別会計	―	20.0

※すべての会計とも黒字で資金不足比率が算定されないため、「－」表示としています。

平成 23 年度決算に基づく健全化判断比率および資金不足率は、健全である結果となっています。

特別会計決算

特別会計とは、特定の事業を行うために、一般会計とは別にして、経費を管理するための会計です。特別会計決算状況をお知らせします。

会計名	歳入額	前年比（%）	歳出額	前年比（%）
学校給食センター特別会計	1 億 9,651 万円	△ 1.2	1 億 9,651 万円	△ 1.2
農林漁業体験実習館事業特別会計	7,114 万円	10.5	7,104 万円	10.6
ボートピア交付金事業特別会計	820 万円	4.6	516 万円	△ 2.0
国民健康保険特別会計	28 億 6,913 万円	1.4	27 億 7,950 万円	1.8
介護保険特別会計	22 億 3,257 万円	1.5	22 億 1,937 万円	1.9
介護サービス事業特別会計	1,664 万円	0.8	1,481 万円	5.4
後期高齢者医療特別会計	1 億 9,571 万円	4.8	1 億 9,445 万円	5.0
国民健康保険名川病院事業会計	10 億 794 万円	△ 5.2	9 億 4,515 万円	△ 1.5
公共下水道事業特別会計	3 億 2,420 万円	△ 43.7	3 億 2,323 万円	△ 43.8
農業集落排水事業特別会計	2 億 4,214 万円	11.7	2 億 4,213 万円	11.7
簡易水道事業特別会計	8,796 万円	355.1	8,796 万円	375.9
町営地方卸売市場特別会計	30 億 9,861 万円	2.7	30 億 9,723 万円	2.7
工業団地造成事業特別会計	18 万円	△ 59.4	18 万円	△ 59.3
介護老人保健施設特別会計	3 億 7,385 万円	△ 56.8	3 億 7,019 万円	△ 56.6
大字上名久井財産区特別会計	4,087 万円	5.2	131 万円	67.4
大字平財産区特別会計	421 万円	△ 17.7	109 万円	19.7
大字平字下平外 14 字財産区特別会計	2,019 万円	△ 2.9	264 万円	△ 8.5
大字下名久井字田端外 17 字財産区特別会計	3,764 万円	△ 1.1	289 万円	10.2
大平財産区特別会計	145 万円	4.7	34 万円	13.9
合　　計	108 億 2,914 万円	△ 4.7	105 億 5,518 万円	△ 4.2

新しい農業委員26名が決まる

会長に前田稔氏、会長職務代理に赤石敏文氏を選出

任期満了に伴う農業委員会委員一般選挙が9月18日に告示され、立候補届出の結果、各投票区とも定数を超えなかったため、無投票で20人の当選が確定しました。また、町議会から3人、農業共済組合・農業協同組合・土地改良区から1人ずつ推薦のあった6人とあわせ、26人の農業委員が決まりました。

10月5日には総会が開かれ、会長に前田稔氏（福田）、会長職務代理に赤石敏文氏（赤石）を選出しました。農業委員の任期は平成24年10月1日から平成27年9月30日までの3年間です。

26名の農業委員（議席順、敬省略）

会長職務代理
議席番号15　選挙選出
赤石（あかいし）　敏文（としふみ）（赤石 57歳）

会長
議席番号16　選挙選出
前田（まえた）　稔（みのる）（福田 59歳）

議席番号2　選挙選出
藤田（ふじた）　博康（ひろやす）（福田 63歳）

議席番号1　選挙選出
磯川（いそかわ）　齊（ひとし）（森越 70歳）

議席番号6　選挙選出
川守田（かわもりた）　雄一（ゆういち）（剣吉 54歳）

議席番号5　南部地域農業共済組合推薦
佐々木（ささき）　金嘉（きんか）（坭渡 62歳）

議席番号4　選挙選出
庭田（にわた）　藤樹（とうじゅ）（苫米地 60歳）

議席番号3　選挙選出
山内（やまうち）　一男（かずお）（相内 63歳）

議席番号10　選挙選出
工藤（くどう）　雄一（ゆういち）（大向 60歳）

議席番号9　選挙選出
堀内（ほりうち）　重男（しげお）（小向 59歳）

議席番号8　議会推薦
四戸（しのへ）　正子（まさこ）（平 54歳）

議席番号7　選挙選出
中村（なかむら）　文男（ふみお）（鳥谷 61歳）

議席番号14　選挙選出
石橋（いしばし）　薫（かおる）（高瀬 55歳）

議席番号13　選挙選出
梅内（うめない）　勝治（かつはる）（斗賀 59歳）

議席番号12　選挙選出
工藤（くどう）　喜代治（きよじ）（沖田面 60歳）

議席番号11　選挙選出
坂本（さかもと）　俊孝（としたか）（杉沢 62歳）

議席番号 20　選挙選出
砂庭（すなば） 周平（しゅうへい）（平 65 歳）

議席番号 19　選挙選出
佐々木（ささき） 照雄（てるお）（坪渡 62 歳）

議席番号 18　選挙選出
高森（たかもり） 直樹（なおき）（下名久井 58 歳）

議席番号 17　選挙選出
西塚（にしづか） 晴義（はれよし）（鳥舌内 60 歳）

議席番号 24　選挙選出
工藤（くどう） 茂（しげる）（下名久井 62 歳）

議席番号 23　八戸農業協
同組合推薦
馬場（ばば） 隆（たかし）（小向 54 歳）

議席番号 22　議会推薦
中野（なかの） らん子（こ）（玉掛 60 歳）

議席番号 21　選挙選出
髙橋（たかはし） 仁（ひとし）（小泉 68 歳）

農業委員会の業務

農業委員会は「農業委員会等に関する法律」によって市町村に設置が義務づけられている行政機関であり、公的に認められた農業・農業者を代表する機関です。

また農地法など様々な法律に関連した業務を行ったり、農業情勢を改善するための活動をしています。

農業委員会の業務内容は、次のようなものがあります。

議席番号 26　福地土地改
良区推薦
庭田（にわた） 豊茂（とよしげ）（苫米地 70 歳）

議席番号 25　議会推薦
松村（まつむら） 範明（のりあき）（苫米地 70 歳）

▼農地の権利移動

農地を耕作目的で所有権移転や権利設定する場合は、農地法3条に基づく許可を受けなければなりません。

農業委員会では、この許可申請を受け付けし、内容を審査、許可・不許可の決定をします。

▼農地の転用

転用とは、農地を農地以外の用地にすることです。農地を転用する時や、権利の設定・移転につき、知事が許可する場合の申請書の受理、審査し意見書を作成します。

▼農地の賃貸借等の解約業務

農地の賃貸借等の解約業務について、知事が許可する場合の申請書の受理、進達及び意見書を作成します。

▼農業生産法人の要件確認と指導

農地や採草放牧地を利用して農業経営を行う法人（農業生産法人）になるには、農地法に規定された一定の要件があります。この要件を確認したり、指導を行います。

▼農用地の利用関係の調整

認定農業者からの経営規模拡大のため、農用地のあっせんの申し出に対する農用地の利用関係の調整や、農用地利用集積計画を作成します。

▼遊休農地の有効利用の指導

遊休農地解消に向けた対策を図るため、農地の利用状況を把握し、遊休農地所有者に指導や通知などを行います。

▼農業者年金に関すること

農業者には、国民年金の上乗せ分として、農業者年金制度があります。

農業委員会では、この農業者年金に関する手続きを行っています。

▼農業者の声を積み上げた意見の公表・諮問や答申

農業者の声を積み上げ、行政に対する建議や意見を公表することにより、農業の発展に結びつけています。

遊休農地を調査する農業委員

平和の誓いを新たに

南部町戦没者追悼式

南部町戦没者追悼式が10月2日、ゆとりあで行われ、戦没者722柱(かしら)の冥福を祈りました。

出席者全員による黙とうの後、工藤町長は「御霊が愛された故郷を、住み良い魅力あるまちとして未来へと繋ぐことが、私たちに課せられた責務であり、しっかり歩みを進めていく」と追悼の言葉を述べました。

その後、出席者約100人は祭壇に献花し、戦争で亡くなった人の冥福を祈り、平和への誓いを新たにしました。

ご遺族のご平安とご健勝を心からお祈り申し上げます

交通安全を呼びかけ

三町合同総決起大会

南部、三戸、田子の三町は、秋の全国交通安全運動初日の9月21日、剣吉地区で合同総決起大会を行いました。

すぱーくながわでの総決起大会で、工藤町長が「尊い命を事故でなくしてはならない。交通事故ゼロを目標に取り組んでいくため、更なる協力をお願いします」とあいさつ。その後、約200人の交通安全関係者は、青い森鉄道剣吉駅までの約2キロをパレードし、のぼりを掲げながら地域住民に交通安全を訴えました。

たすきをかけ事故防止を訴える参加者

金山美咲さん（名川南小3年）、四戸悠生奈(ゆきな)さん（名川中3年）が優勝

南部七唄七踊り全国大会

南部甚句を唄った金山さん㊧と南部あいや節を披露した四戸さん

南部七唄七踊り全国大会が9月23日、町民ホール「楽楽ホール」で開催され、青森県南や岩手県北から参加した82人が、自慢の歌声や踊りを披露しました。

会場は立ち見が出るほどの大盛況。観客の声援や大きな拍手に包まれる中、出演者は稽古の成果を発揮しました。

審査の結果、金山美咲さん（名川南小3年）が七唄小学生の部で、四戸悠生奈(ゆきな)さん（名川中3年）が七踊り子どもの部でそれぞれ優勝しました。

金山さんは「夏休みも練習しました。うれしい気持ちを師匠に伝えたい」と笑顔。四戸さんは、小学1年生から教えてもらっている祖母に「今まで指導してくれてありがとう」と目を潤ませていました。

プロの演奏に魅了

南部町音楽会

10 月 1 日の「国際音楽の日」にちなんで、南部町音楽会が 10 月 3 日、町民ホール「楽楽ホール」で開催されました。

国内外で活躍している森知英さん、渋谷かおりさん、藤田純子さんがクラッシックなど 9 曲を演奏。町内の小学 6 年生、中学 1 年生、一般来場者など約 300 人を魅了しました。また音楽会に尽力している川守田三次郎さんが米寿（88 歳）を迎えられ、母校である剣吉小の校歌を歌いながら当時を思い出していました。

耳・目・心で聴いた 90 分間

南部町長寿一を目指して

板垣ふてさん（剣吉）の 100 歳を祝う

板垣ふてさんが 9 月 6 日に 100 歳の誕生日を迎えられ、町から祝金と記念品が贈られました。自宅で生活し、新聞を読みながら元気に過ごしているふてさん。名川秋まつりには、県外から親戚が駆けつけ、山車を見ながら 100 歳をお祝いしました。

「南部町長寿一を目指して、長生きしてください」の町長の言葉に、ふてさんは「長いようで短い人生。ありがとうございます」と笑顔で話していました。

工藤町長から祝金が贈られ笑顔のふてさん

新年互礼会を開催します

町の功労者や関係団体の代表者、町関係者などが一堂に会し、新年を祝うとともに町発展に向けた懇談を行います。

期日　平成 25 年 1 月 5 日（土）
時間　11 時～ 14 時
場所　町民ホール「楽楽ホール」および名川中学校体育館
会費　1 人 2,000 円
申込み　12 月 19 日（水）までに、総務課（本庁舎）または名川・南部分庁舎の窓口へお申し込みください。
問合せ　総務課（本庁舎）
☎ 0178-84-2111

チェリウス臨時職員募集

職種	人数	賃金	勤務時間
接客・バス運転・調理補助	1 名	日額 5,900 円	1 日 8 時間（宿直勤務あり）
接客・調理補助	1 名	時給 680 円	1 日 5 時間程度／週平均 5 日間程度
清掃	1 名		

※平日、土日祝祭日などの勤務および、1 日の勤務時間は不規則となります。

雇用期間　11 月中旬 ～ 平成 25 年 3 月 31 日（日）
申込み　受験願書と履歴書を商工観光課（名川分庁舎）に 11 月 12 日（月）までに提出してください。
書類の配布　商工観光課又はチェリウスで配布します。
申込み・問合せ　商工観光課（名川分庁舎）
☎ 0178-76-3230

1人で悩まず早めの相談を

障がい者が虐待されていると思われる行動に気づいたときは、健康福祉課（名川分庁舎）地域福祉班まで、ご連絡ください。虐待の通報や届け出をした人の情報を漏らすことはありません。

虐待をなくすためには、すべての人の協力が必要です。地域ぐるみの早めの対応や支援が、家族などが抱える問題の解決にもつながります。

≪虐待とは…≫

身体的虐待　体に傷や痛みを加えること。また正当な理由なく身動きがとれない状態にすること。

性的虐待　無理やりわいせつなことをしたり、させたりすること。

心理的虐待　侮辱したり拒絶したりするような言葉や態度で、精神的な苦痛をあたえること。

放棄・放任（ネグレクト）　食事や入浴、排せつなどの世話や介助をほとんどせず、心身を衰弱させること。

経済的虐待　本人の同意なしに、財産や年金などを使うこと、また与えないこと。

問合せ　健康福祉課（名川分庁舎）
☎0178-60-7100

プレミアム商品券好評発売中

町商工会では、町民皆様の生活応援と地域活性化を図るため「お得なプレミアム商品券」を販売しています。この機会にぜひお買い求めください。

≪3区分の商品券を発行≫

シルバープレミアム商品券（町内の65歳以上を対象）
・ひとり1セット6,000円（5,000円で購入）

子育て応援プレミアム商品券（町内の中学生以下がいる家庭を対象）
・一家庭1セット12,000円（10,000円で購入）

一般向けプレミアム商品券（町内外のどなたでも購入できます）
・11,000円（10,000円で購入）／ひとり3セットまで

※3種類の商品券は、組み合わせて購入することもできます。

販売所　南部町商工会本所及び南部支所の他、町内12か所のお店（子育て応援プレミアム商品券も買えるようになりました）で販売しています。詳しくは商工会へお問い合せください。

問合せ　町商工会本所　☎0178-75-1133

農業用免税軽油の申請受付

農家の人が農業用に使用する軽油は、一定の手続きを行った場合に限り免税となります。この課税を免除された軽油が「免税軽油」です。

町は、農業用免税軽油の申請を、次のとおり受け付けします。

期日　11月13日（火）～16日（金）
時間　9時～12時、13時～16時
場所　中央公民館（平字広場36）
申請できる人　農作業に使用する機械を持つ農家
免税額　1リットルあたり32円10銭の免税
問合せ　農林課（中央公民館内）☎0178-76-2308
三八地域県民局県税部課税第一課
☎0178-27-5111（内208）

必要書類

書類	手数料	新規申請	継続申請	更新申請
耕作証明書	300円	○	○	○
使用者証発行手数料（県証紙）	400円	○	—	○
返信用切手代	390円	○	○	○
免税軽油使用者証	—	—	○	○
使用機械販売証明書	—	○	—	—
印鑑	—	○	○	○
返信用封筒	—	○	○	○

高齢者インフルエンザ予防接種

空気の乾燥する冬は、インフルエンザが活動しやすい季節です。インフルエンザの予防としては、十分な栄養をとることのほか、うがい・手洗い、そして予防接種です。

11月1日より町内指定医療機関で高齢者インフルエンザ予防接種を実施しておりますので、ご希望の方は、各医療機関へお問合わせのうえ、接種して下さい。

実施期間　11月1日（木）～11月30日（金）

対象　①南部町に住所を有し、平成24年10月31日までに65歳以上となる方。

②南部町に住所を有し、平成24年10月31日までに60歳以上の方で、心臓や腎臓、呼吸器などに障害のある方。

※予防接種は町内の医療機関で受けることができます。（対象者の方には予診票と説明書を送付しています。）

申込み　不要

自己負担額　1,000円（生活保護を受けている方は無料です）

問合せ　健康福祉課（名川分庁舎）
☎0178-60-7101

医療機関	接種期間	受付時間
名川病院 ☎0178-76-2001	11月1日～30日までの月～金曜日 （木曜日は11時まで）	▶月・火・水・金曜日 9時30分～11時、13時30分～14時 ▶木曜日　9時30分～11時
南部病院 ☎0179-34-3131	11月　2日(金)、5日(月)、6日(火)、 7日(水)、9日(金)、12日(月)、 13日(火)、14日(水)	13時～13時30分
川守田外科胃腸科 ☎0178-75-0898	11月1日～30日までの月～土曜日 （木・土曜日は11時まで）	▶月・火・水・金曜日 9時～11時、15時～17時 ▶木・土曜日　9時～11時
かわむら内科クリニック ☎0178-84-3111	11月1日～30日までの月～土曜日 （水・土曜日は11時まで）	▶月・火・木・金曜日 9時～11時・14時～17時30分 ▶水・土曜日　9時～11時
はらだクリニック ☎0178-60-1661	11月　5日(月)、6日(火)、7日(水)、 9日(金)、12日(月)、13日(火)、 14日(水)、16日(金)	13時30分～14時

11月中に施設へ入所している方、病院へ入院中の方について

施設へ入所している方、又は病院へ入院中の方は、町内指定医療機関以外で接種していただけます。町内指定医療機関以外で接種する場合、料金を全額支払った後で、町へ申請書を提出することにより、その費用の一部をお返しします。（**※公費負担の対象は11月中の接種1回分**です。）申請に必要な書類は次のとおりです。

①申請書（健康福祉課（名川分庁舎）、本庁舎および南部分庁舎の窓口で配付します）
②印鑑
③南部町配布の予診票（11月中に接種した記録のあるもの）
④インフルエンザ予防接種料と明記してある領収書（原本）
⑤接種者本人名義の振込先銀行通帳 またはキャッシュカード（申請時にコピーをとらせていただきます。）
⑥病院へ入院していた方は、それを証明できる領収書など（写し可）
⑦生活保護を受給されている方は、医療受給証（夜間や休日に病院へ行くときに使用する黄色の証書）など、生活保護を受けていることが確認できる物

【その他】施設へ入所している方、病院へ入院している方以外は「町外の病院へ通院しているので、そこで予防接種を受けたい」などの理由では、**助成の対象にはなりません**ので、町内指定医療機関で接種してください。

バスの利便性向上にむけて

「多目的バス」「なんぶ里バス」の運行が、11月16日（金）から一部変更になります。

多目的バスおよび、なんぶ里バスは、身近な移動手段として利用されています。

11月16日（金）から、停留所の追加や運行ルート、時刻が一部変更となりますので、お間違えにならないようご利用ください。

問合せ 企画調整課（本庁舎）☎0178・84・2111

多目的バスの改正内容

～改正点1～ 三戸駅線に新しく「若宮前」バス停留所を設置します

三戸駅線の停留所である「下平」と「名川中学校」の間に、「若宮前」停留所を追加設置します。

～改正点2～ 二又線に新しく「上野平」バス停留所を設置します

二又線の停留所である「牧野平」と「赤石」の間に、「上野平」停留所を追加設置します。

～改正点3～ 三戸駅線と二又線の一部ダイヤの時刻を改正します

①時刻表に三戸駅線「若宮前」と、二又線「上野平」停留所の時刻を加えます。

②三戸駅線と二又線の一部ダイヤの時刻を、次のように改正します。

	現行時刻	改正時刻
三戸駅線	三戸駅 15 時 00 分発 ～バーデハウス行	三戸駅 15 時 07 分発 （出発・到着が 7 分遅くなります）
二又線	二又 8 時 00 分発 ～三戸駅行	二又 7 時 25 分発 （出発・到着が 35 分早くなります）

※詳しい時刻は各停留所で確認してください

右記のダイヤ以外の三戸駅線と二又線のダイヤの時刻は、新しい停留所（若宮前、上野平）が追加されても変更ありません。

なんぶ里バスの改正内容

～改正点1～ 土、日、祝日の「剣吉駅・剣吉山方面」と「法光寺方面」の一部ダイヤの時刻を改正します

青い森鉄道（上り列車：剣吉駅12時52分着）との接続がされていない一部の便の時刻を調整して、次のように改正します。

	現行時刻	改正時刻
剣吉駅・剣吉山方面	剣吉駅 12 時 42 分発 ～法光寺行	剣吉駅 12 時 56 分発 （出発・到着が 14 分遅くなります）
法光寺方面	法光寺 13 時 14 分発 ～剣吉駅行	法光寺 13 時 29 分発 （出発・到着が 15 分遅くなります）

※詳しい時刻は各停留所で確認してください

～改正点2～

平日の「鳥谷・石和・高屋敷方面」の一部ダイヤの時刻を改正します

①出発時刻を変更

▼広場10時13分発～剣吉行
←
広場10時00分発（13分早くなります。ダイヤ改正時刻表の左側）

▼名川中13時10分発～広場行
←
名川中13時13分発（3分遅くなります。ダイヤ改正時刻表の真ん中）

※青い森鉄道（上り列車：剣吉駅12時52分着）↓剣吉駅12時56分発～名川中13時10分到着。3分間の乗継時間を設けることにより、名川南地区方面へ移動しやすくなります。

②経由地の変更

「雷平」、「水上」、「水上平」「水上」、「雷平」、「作和」を経由するダイヤを2便増やします。（ダイヤ改正時刻表の青で囲んだ部分）

③チェリウスまでの直通便を運行

「下平」～「平」を運行している便
←
「下平」「上平」「上構」「チェリウス」「上構」「上平」「下平」「平」のルートに変更します。（ダイヤ改正時刻表の青で塗りつぶしている部分）

経由地の変更によって、名川南地区からチェリウスまで、1日2往復することができます。

（例）鳥谷停留所からの場合

▼午前ダイヤ
・「鳥谷」10時26分発↓「チェリウス」11時19分着
・「チェリウス」13時23分発↓「鳥谷」13時56分着

▼午後ダイヤ
・「鳥谷」13時56分発↓「チェリウス」14時49分着
・「チェリウス」16時38分発↓「鳥谷」17時12分着

※詳しい時刻は各停留所で確認してください。

ダイヤ改正時刻表の一部
鳥谷・石和・高屋敷方面

名川中学校		13：13	16：30
名川分庁舎前		13：14	16：31
広場	10：00	13：14	16：31
名川病院	10：01	13：15	↓
下平	10：03	13：17	16：32
上平	↓	13：18	16：33
上構	↓	13：19	16：34
チェリウス	↓	13：23	16：38
上構	↓	13：27	16：42
上平	↓	13：28	16：43
下平	↓	13：29	16：44
平	10：05	13：31	16：46
鳥谷集会所	10：25	13：55	17：11
鳥谷	10：26	13：56	17：12
鳥谷集会所	10：27	13：57	17：13
中山集会所	10：50	14：20	17：36
雷平	10：52	14：22	17：38
水上	10：53	14：23	17：39
水上平	10：54	14：24	17：40
水上	10：55	14：25	17：41
雷平	10：56	14：26	17：42
作和	10：57	14：27	17：43
すこやかセンター前	10：58	14：28	17：44
高屋敷	10：59	14：29	17：45
名川南小学校前	11：00	14：30	17：46
沢田	11：03	14：33	17：49
日渡	11：05	14：35	17：51
下平	11：13	14：43	
上平	11：14	14：44	
上構	11：15	14：45	
チェリウス	11：19	14：49	
上構	11：23	14：53	
上平	11：24	14：54	
下平	11：25	14：55	
名川病院	11：27	14：57	
広場	11：28	14：58	
剣吉駅	11：39		

終点の到着時間が12分遅くなります

終点の到着時間が33分遅くなります

終点の到着時間が5分遅くなります

納付が困難な場合は早めに相談を

病気・けが・失業・災害・盗難など、特別な事情によって一時的に納期限までの納付が困難な場合は、分割納付が認められることがあります。滞納のままにせず、お早めにご相談してください。

相談の際は、収入の状況がわかるもの（給与明細書や給与振込の通帳など）や病気の診断書、病院・薬局の領収書などを持参してください。

ただし、住宅・車等のローンや借金返済は、特別な事情に該当しません。

分割納付と納付計画

分割納付は、特別な事情により一時的に納付できない場合、納税者からの申請に基づいて行われるもの（原則１年～２年以内）で、分割納付を承認する場合は、分割によって滞納額が減少していくことが前提です。

ただし、納税資力低下など特別な事情により、長期納付せざるを得ない場合、地方税法及び国税徴収法に基づき、勤務先へ給与・賞与の支払い状況、金融機関へ預貯金の取引状況、取引先への売掛金の状況、生命保険会社へ契約内容などを照会し、状況を把握します。

この資料を基に、再度納付計画書を作成し、本人に連絡する場合があります。

徴収専門機関「青森県市町村税滞納整理機構」を設立

青森県内の市町村が構成団体となり、青森県共同ビル（青森市）に平成24年４月１日「青森県市町村税滞納整理機構」を設立しました。

この機構では、市町村から移管された滞納者の財産調査を徹底的に行い、換価できる財産を発見し、法律に基づき、財産（不動産・自動車・預貯金・生命保険・給与・各種債権・売掛金等）の差押え、公売といった滞納処分を速やかに実施していきます。

【自力執行権って？】

税の徴収では、私債権に対して優先権が定められています（地方税法第14条）。また、裁判によらずに滞納処分ができる権限（自力執行権）が認められています。

中でも、給与の差押えは、滞納税が解消するまで継続的な取立てが可能で、特に力を入れています。

※機構より通知書が送付された場合は、必ず連絡し、ご相談してください。

問合せ　青森県市町村税滞納整理機構
☎017－721－5151

従業員の個人住民税は特別徴収で

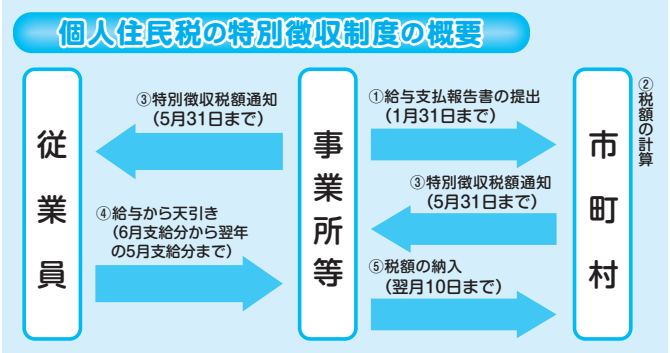
【特別徴収実施の促進】

青森県では、11月を個人住民税の特別徴収推進強化月間と定め、特別徴収の実施促進を推進する対策に取り組んでいます。

給与所得に係る個人住民税の特別徴収は、地方税法により給与支払者である事業者に課された義務であり、既に特別徴収を実施している事業者との公平性を確保するとともに、給与所得者の方々の利便性を向上させるため、青森県と市町村は協力して、まだ特別徴収を実施していない事業者の方を対象に、特別徴収制度の周知と切替えの働きかけを行っています。

【特別徴収の事務】

毎年５月に特別徴収義務者あてに「特別徴収税額決定通知書」をお送りしますので、その税額を毎月の給与から徴収し、翌月の10日までに合計額を各従業員の住所地の市町村へ納入していただきます。法令に基づく適正な特別徴収の実施を早期にお願いします。



11月11日～17日は「税を考える週間」

町税の納期内納付に ご協力いただきありがとうございます

問合せ　税務課（南部分庁舎）☎0179－34－2586

納税は、国民の3大義務のひとつ

納税は、国民の３大義務のひとつです。（憲法第26条：教育の義務、第27条：勤労の義務、第30条：納税の義務）

納付していただいた税金は、道路・河川・各種公共施設の整備・維持管理・社会福祉や教育、その他各種行政サービスなどの重要な財源です。

ほとんどの人は、納期限内に納めていただいていますが、一部の人が滞納し、毎年の累積により町の財政を圧迫しています。

町では行政サービスの受益と負担の公平性を確保するため、納税意識の高揚と収納率の向上を目指し、様々な取り組みを行っています。

税金は最優先 ～町税の納め忘れはありませんか～

「住宅ローンなどの借金があるから納税できない」というのは、滞納の理由になりません。

地方税法第14条で、「税金は借金を含むすべての債務より優先する」と定められています。

みなさんが様々な事情を抱えている中で、ほとんどの人は納期限内に納めていただいています。

税金を滞納するとどうなるのか

新たな滞納を増やさないために、納期限内に納付されない場合、督促状や催告書などの送付のほか、電話や自宅訪問を行い、自主納付をお願いしています。

その後、やむを得ない理由で一時的に納付が困難な場合と、悪質な滞納を見極め、法律の規程に基づき滞納処分を実施します。

【延滞金】

納期限を過ぎると延滞金の計算が始まります。税額に納期限の翌日から納付日までの日数に応じ、年14.6%（納期限後1か月は4.3%、※平成24年の場合）を乗じて計算した延滞金を納入しなければなりません。

また、納期限から20日以内に督促状を発送し、督促状を発した日から10日を経過した日までに完納しないときは、滞納者の財産を差押えなければならないとされています。（地方税法第331条）

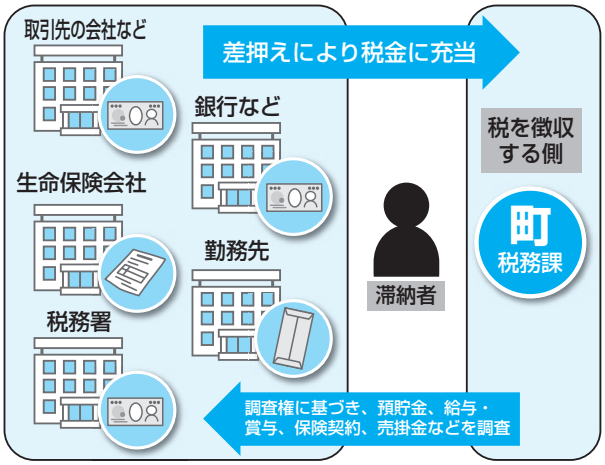
【財産の調査・差押え】

地方税法及び国税徴収法に基づき、勤務先へ給与・賞与の支払い状況、金融機関へ預貯金の取引状況、取引先へ売掛金の状況、生命保険会社へ契約内容、法務局へ不動産の有無などを調査・照会し、債権の差押えを執行します。また、徴税吏員が直接居宅や事務所を捜索し発見した動産など、公売により換価が見込まれる財産の差押えを執行します。

差押えは、納税通知書や督促状により通告しているため、滞納者に対し事前の電話などで連絡することなく執行することになりますので、「金額が少ないから、まだ大丈夫」などと勝手に判断せず、早急の納付をお願いします。

財産調査や差押えを行うことにより、社会的信用を失墜させる場合もありますが、税負担の公平性のため、やむを得ず執行します。

財産調査から財産（債権）の差押えまで



（注意）差押え財産が不動産や動産などの場合は、公売により換価した後、滞納税に充当します。

新しい農業のかたちを求め全国から集結

木村秋則自然栽培ふれあい塾

農業の活性化に関する業務推進協定を締結している町とみちのく銀行では、農薬や肥料を使わないで栽培した「奇跡のリンゴ」で知られる弘前市の農家、木村秋則さんを講師に迎え、「木村秋則自然栽培ふれあい塾」を4月から10月まで行いました。

研修は5回実施され、全国から集まった約70名の受講生が、木村さんの指導を直接受けました。

「実り多き秋になることを願い、共に汗を流しましょう」と4月の開講式で呼びかけた木村さん。

環境に優しく、安全安心な農産物作りを目指して、澤口和洋さんの畑とビニールハウスで、トウモロコシやトマトなどを栽培しました。

苗の植え方や土の大切さなど、木村さんの丁寧な解説に受講生は、写真を撮ったり質問するなどして、自然栽培法のノウハウを学びました。

4月24日 開講式 4月25日 講義

開講式翌日の講義は、土づくりについて。一般の畑には20～30センチの場所に、冷たい硬盤層があります。植物は硬い層を避けて横に伸び、結果として良い作物が育ちません。解決法の一つに麦をまくことを勧めました。

メモをとりながら講義に集中

5月14、15日 実地研修

畑にはトウモロコシ、ビニールハウスにはトマトを植えました。作業の始まりです。

トマトの苗は頭頂部の葉以外は切り落とします㊧／木村さんの声に耳を傾ける受講生

6月18、19日 実地研修

作付けした農産物の管理を行いました。田んぼでは、農機によるチェーン除草が行われました。チェーンが水をかき、雑草を水面に浮かせ流すことで、雑草の繁茂を抑えます。さらに稲の株に刺激を与え、より強くさせます。

チェーン除草機の実演㊧／草とりをしながらトウモロコシの生育を確認

塾生にインタビュー

吉本 健吾 さん
（広島県呉市）

農業法人を経営している私にとって、苗の工夫した植え方や木村さんのアドバイスが勉強になりました。汗をかきながらの体験は、とても楽しく充実した時間でした。

三上 利栄子 さん
（青森市）

木村さんの塾は以前から知っていて、青森県内で開講する事を聞き、うれしかったです。南部町で学んだ栽培方法を自分でも実践し、今までと何が違うか見極めたいと思います。

広がる交流の輪

達者村ホームステイ連絡協議会では研修期間中、農家民泊を希望した受講生の受け入れをしました。

受講生は南部町産の食材を使った料理を堪能したり、農業への思いを語るなど、楽しい時間を過ごしました。

6月18日、田中雅敏さん宅には5人の受講生が民泊

7月10、11日　実地研修

農作物が大きく育ってきました。トマトは支柱に固定させて最終作業。トウモロコシ畑には害虫対策として、忌避作用のある酢酸液を散布しました。

真っ赤なトマトがもうすぐお目見え㊧／畑を提供している澤口和洋さんが散布

10月2日　実地研修
10月3日　閉講式

最後の実地研修では、チェーン除草の田んぼで育った稲の様子をチェックしたほか、トマト栽培の後片づけをしました。

閉講式では、木村さんから受講生一人ひとりに受講証明書が手渡されました。昼食には、丹精込めて育てた食材を使用したメニューがずらり。半年を振り返りながら味わいました。

新たな仲間の出会いに感謝㊧／最後の作業も協力して汗を流しました

木村秋則さんから受講生のみなさんへ

日本の農業は自然栽培の出現により、革命が起きています。

最初は成果が出ないものです。なぜ失敗したか、時間をかけて解明に取り組んでいきましょう。

みなさんは塾の受講生であることに誇りを持ちながら、率先して自然栽培を普及していく原動力になってもらいたいと思います。

そして大勢の仲間が手を取り合い、最高の農産物を作ることで、世界に誇れる日本の食が生まれると確信しています。

長洞（ながほら） 武士 さん
（岩手県宮古市）

苗がうまく成長する方法や農業の魅力を感じることができました。木村さんの言葉をメモした資料と貴重な経験を生かし、地元では休耕地を利用して、農業を頑張りたいです。

肥後 総陽（ふさよ） さん
（弘前市）

トマトを栽培していますが、あまり上手にできませんでした。今回の受講でいろいろ学び、理解できました。自然栽培に興味があったので、これから様々な野菜作りに挑戦したいと思います。

事故のないまちを願う

交通事故〝なし〟運動を実施

三戸地区交通安全協会福地支部（高橋隆博支部長）と三戸地区交通安全指導隊福地支隊（佐々木充澄（じゅうちょう）支隊長）、町交通安全母の会連合会（工藤幸子会長）は９月 25 日、ゆとりあ前の道路で梨 200 個を配り「交通事故〝なし〟」を呼びかけました。

会員らは「高齢者への思いやり運動に努めよう」と書かれたシールを梨に貼り付けたあと、沿道へ。通行するドライバーに「安全運転をお願いします」と声を掛けながら、梨とチラシを手渡しました。

ドライバーも運転の仕方を再確認しました

町民、行政、警察で連携を推進

暴力団排除措置要綱に係わる合意調印式

南部町、三戸町、田子町、三戸警察署は９月 20 日、暴力団排除措置要綱に係わる合意書調印式を行いました。

調印式には三町の町長、三戸警察署長が出席。暴力団による公共事業への関与を排除するための情報共有、迅速な対応などに取り組んでいきます。調印後、木村昭人三戸警察署長は「安心した社会を実現するため、町民、行政、警察が三位一体となって推進していくことが重要。引き続き協力をお願いする」と呼びかけました。

調印後握手を交わす（左から）工藤町長、木村昭人三戸警察署長、竹原義人三戸町長、山本晴美田子町長

昔からの稲刈り方法で収穫

長坂下環境保全隊による「秋の収穫祭」

９月 27 日、剣吉地区の長坂下環境保全隊（出町勝代表）主催による秋の収穫祭が行われ、剣吉小学校５年生 37 人が秋晴れの中、のこ鎌を使った昔からの稲刈り方法で収穫しました。

５月に植えた「まっしぐら」は天候に恵まれ、最高の出来栄え。児童は、ぬかんだ田んぼに足をとられわれ、歓声を上げながら、ひと株ずつ丁寧に刈り取りました。佐藤優実さんは「泥だらけになっての収穫は楽しかった。農家の苦労が分かった」と笑顔を見せていました。

収穫後には新米のおにぎりをいただき、実りの秋を満喫

アドバイスを受け貴重な体験

秋季農作業体験支援活動

名久井農業高校１年生 70 人が 10 月 10 日、秋季農作業体験支援活動を行い、農作業に汗を流しました。

18 戸の受け入れ農家に分かれた生徒は、反射材シートの設置や、ぶどう、いちごなどの収穫を体験。農家の人からアドバスを受け、交流を深めながら貴重な体験をしました。

りんごの葉とりを手伝った生徒は「真っ赤に色づいてほしいと思いながら作業した。楽しくでき、有意義な日でした」と話していました。

農家の人が大事に育てた農産物に最終仕上げ

非行防止に努める

リトルＪＵＭＰチーム委嘱状交付式

平成11年に「少年・非行・防止」の英語の頭文字をとったＪＵＭＰチームが中・高校生を対象に結成され、地域と連携して活動しています。最近の少年非行は低年齢化の傾向にあり、小学生にもＪＵＭＰチームを結成する動きが広まっています。

９月24日、町内初となるリトルＪＵＭＰチームが福地小学校に結成。三戸警察署（木村昭人署長）は同小学校４～６年生の生活・体育委員８人に、リトルＪＵＭＰチームの委嘱状を交付しました。

その後、南部小学校６年生19人、杉沢小学校４～６年生20人、福田小学校４～６年生の生活委員11人にも同委嘱状を交付。また三戸警察署協議会の戸澤敏克会長から記念品が贈られました。児童は朝のあいさつ運動や非行防止ポスターなどを作成して、啓発活動に努めます。

リトルＪＵＭＰチームに委嘱された４小学校の児童たち

冷静な行動で事故から免れる

青い森鉄道線踏切事故防止訓練会

青い森鉄道が主催する、踏切事故防止訓練会が９月26日、苫米地山道踏切で行われ、苫米地シルバークラブ員や鉄道関係者ら約80人が、万一の事態に備えました。

同社員が踏切でトラブルがあった時の対処法を紹介。遮断機が下がり、自動車が踏切内に閉じ込められた場合は、ゆっくり前進することで遮断機を押し、脱出できることを説明しました。

参加者は実際に体験して、冷静な行動で事故から免れることを確認しました。

踏切には列車を停止させる非常用ボタンもあります

ニュースポーツで楽しむ

スポーツフェスタ in なんぶ

南部町名川地区総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会（戸澤敏克会長）は９月30日、気軽に体を動かすニュースポーツの体験会「スポーツフェスタ in なんぶ」を開催しました。

参加者は、フリスビーで的を当てる競技や輪投げなど５種目を体験。ローンボウルズは、重心が一方に偏った球（ボウル）を、目標球（ジャック）のどれだけそばに近づけられるかを競う球技。カーブして転がるボウルの動きに手こずりながらも、楽しんで挑戦していました。

ジャックの近くにボウルが止まると大きな歓声

さまざまな出来事をお伝えします

達者村点描 描の42

今回は、達者村をＰＲするためにインターネット番組「達者な村ネット」を制作し、町の話題や情報を全世界に向けて発信している名久井農業高校の番組スタッフのみなさんに、制作に関するお話や、達者村のおすすめについてお話を伺いました。

次号についての打ち合わせを行っている様子

「達者な村ネット」とは？

達者村の魅力や旬の話題を高校生目線で取材し、インターネットを通じて世界へ向けてＰＲする番組です。

期限に追われる多忙な日々

番組は、毎月発行しているので、いつも時間に追われています。動画を撮影し、情報処理室にカメラをつなげて編集を行い、ナレーションを付けてキャスターの撮影まで、先生や先輩方に教えてもらいながら、全て自分達で制作しています。期限が迫っている時は、放課後や休日も集まって、編集を行っています。

番組を制作して良かったこと

期限に追われての作業ですが、いつも皆でわいわい楽しく作業ができることです。

それから、取材をしていて南部町には、色々な分野で活発に活動している人が多いと感じます。取材を通して町民の活躍を知ることができ、それを世界に発信することに、とてもやりがいを感じています。

また、取材をしていると町内の人達がよく声を掛けてくれます。町内のおじいさんやおばあさんに、自分達のおじいちゃんの名前を言うと、どこの誰かが分かるみたいで、都会にはない、田舎ならではの温かさが、南部町にはあると感じました。

視聴者を笑顔にする番組を目指して

キャスターが硬いと、見ている人達にも達者村の良さが伝わらないと思うので、楽しく、笑顔で、視聴者に分かりやすく、情報を伝えるよう心掛けています。

最新の10月号では、ナレーションに南部弁を交ぜながら達者村の個性を出して、見ている人達が笑顔になるような、番組づくりを心掛けています。

番組スタッフが選ぶ達者村のおすすめは？

「北のフルーツパーラー」です。先日、初めてぶどうと梨のパフェ作りにチャレンジしました。自分達でもぎ取った果物を使って、パフェ作りを体験できて、とても楽しかったです。パフェも美味しく出来上がりました。

番組視聴者の方々には、達者村に来て色々なことを体験してもらいたいです。そうすれば南部町の良さをもっとわかっていただけると思います。

秋の達者村を五感で満喫　電動アシスト自転車試走会・ワークショップ／モデルツアー

電動アシスト自転車を使った達者村交流推進を検討するため、９月23日に試走会とワークショップが、30日には参加者を募ってのモデルツアーが開催されました。

23日の試走会には、各種団体などから10人が参加。名川分庁舎に集合した皆さんは、チェリウスを経由する約11キロのコースに電動アシスト自転車で走り出しました。移動途中で、最盛期を迎えた桃狩りや出逢い坂等の観光スポットを巡った一行は、名川分庁舎到着に続きワークショップに参加。電動自転車が軽々坂道を登ることへの驚きの感想や、自転車活用による交流活動充実に向けたアイディアを熱心に交わしました。

30日には、「ＮＰＯ青森なんぶの達者村」が電動自転車を使った「達者村チャリリンツアー」を開催。青い森鉄道線を絡めたツアーには、町内外から７人が参加しました。

諏訪ノ平駅から電動アシスト自転車で出発した皆さんは、剣吉駅に向かう約16キロのコースの途中、梨狩りやぶどう狩り、チェリウスでのパフェ作りなど秋の体験メニューを満喫。参加者からは「新鮮な体験の連続だった」などの感想が寄せられました。

全長11キロのコースを走破した試走会

ツアーでは各種スポットでの由来説明に耳を傾けました

歴史探訪「南部遺産」

其の六

決戦！三重堀の攻防戦「法師岡館跡」

町内にある中世城館跡として異彩を放つ存在が、今回紹介する「法師岡館跡」です。法師岡館跡は、福地地区大字法師岡字田向井地区に所在します。

法師岡という地名は、どの様な言われがあるのか？残念ながら詳細は不明です。（情報の提供をお願いします）

法師とは、僧侶の呼び名で、仏教の経典に詳しく、人の師となるほどの学識・経験を備えた僧侶に対する敬称です。

中世以前では、自らの僧房（寺院内において僧侶が生活を送る居住空間や、その建物自体）を持たない僧侶の呼び名ともされていました。本城館の周辺に仏教施設が見当たらないのは、このような理由も考えられます。

平成17年に刊行された、福地村史上巻によると、「法師岡館跡は馬淵川の右岸に立地している。北は馬淵川に面し、東と西にある沢に挟まれた独立丘陵に構築された、単郭の館である。川からの比高差は約35メートルで、館跡の西側には現在の法師岡集落がある。曲輪の西から南にかけて三重の空堀が巡り、東、西、南側には、虎口（館の出入り口）があったと考えられる。」と佐々木浩一氏によって紹介されています。

確かに、本城館跡を踏査して一番驚かされ、感銘を受けるのが、馬淵川等の自然地形を、非常にうまく利用していることです。

曲輪を防御するために穿たれ、現在に遺されている三重の堀跡の存在は圧巻です。三重の堀を持つ城館跡は、極めて特異な存在と思われます。

また、曲輪の中は、今でも段差などによる地割が確認でき、整然と区画された可能性を伺う事ができます。

法師岡館跡の創建期等の詳細は、残念ながら解かりません。「南部諸城の研究」（沼舘愛三著）によると、櫛引氏の一族小笠原氏の居城で天正の頃小笠原兵部が居た。（一説、櫛引河内清長の弟左馬助清政が居たとも伝える）とあります。

本城館跡は豊臣秀吉による天下統一の最終仕上げ「奥州仕置」を期に、南部氏宗家の覇権を争う「九戸の乱」に巻き込まれます。九戸に与した城主小笠原兵部は、櫛引清長と九戸城へ入ります。南部二六代信直は、八戸弥六朗と中野氏を攻撃軍とし、本城館に激しい攻撃を行います。しかし、三重堀に悩まされ落城の見込みはないと判断します。攻撃軍は、城主が九戸城で戦死したという偽情報を流し、戦意を喪失した法師岡館は陥落しました。法師岡館跡は歴史的にも、極めて貴重な南部町文化遺産として、後世に伝えるべき南部町の宝です。

一流のプレーと地域との交流で青森県を盛り上げる

プロバスケットチーム「青森ワッツ」が、来年のシーズンから新規参入

日本プロバスケットボールリーグ（ｂｊリーグ）に、来年のシーズンから新規参入する「青森ワッツ」チームの関係者、青森県議会スポーツ議員連盟のメンバーである夏堀浩一県会議員が10月11日、本庁舎を訪れ「地元のみなさんに熱い試合を展開できるよう取り組んでいく」と意気込みを語りました。

来年のシーズンは23チームで開催予定。年間56試合を行い、青森県内でも一流のプレーが間近に観戦できます。またバスケットボール教室などを開催し、地域の人と交流を深めたり、チームを通じて青森県の観光や食を全国にＰＲしていきます。

工藤町長は「プロのプレーが身近になり、子どもたちのレベルアップにもつながる。多いに盛り上げていただき、私達も協力していきたい」と、プロチームの誕生に祝福の言葉を贈りました。

ホームでの開幕戦は八戸市を予定しています

くらしのカレンダー

平成24年11月

可燃 …可燃物　不燃 …不燃物　粗大 …粗大ごみ　ペット …ペットボトル　新 …新聞紙　雑 …雑誌　段 …段ボール

名川A … 名川A地区（上中町、荒町、桜町、桜本町、新開地、剣吉山、虎渡、上斗賀、下斗賀、森越、卯月沢）
名川B … 名川B地区（上名久井、高瀬、上川原、平、広場、下名久井、五日市、鳥舌内、鳥谷、法光寺、水沢、助川、横沢、沢田、野場）
南部A … 南部A地区（５区、６区、７区、８区、９区、10区、11区、小波田第１、小波田第２）
南部B … 南部B地区（二又、古町、馬場、小向、正寿寺、門前、沖田面、赤石、玉掛、諏訪ノ平、相内）
福地A … 福地A地区（苫米地、片岸、高橋、小泉、麦沢、福田）
福地B … 福地B地区（あかね、東あかね、板橋、中央、椛木、法師岡、坪渡、杉沢、あけぼの）
福地 …… 福地全地区

【病院健診】
名川病院で平日に受診できます。

【集団健診】
受付時間など、詳しくは各世帯へ配布した申込書をご覧になるか健康福祉課（☎ 0178-60-7100）へお問い合わせください。

月 Monday	火 Tuesday	水 Wednesday	木 Thursday	金 Friday	土 Saturday / 日 Sunday
5 可燃 福地　不燃 名川A・南部A ビン 名川B・南部B 個・かわむら／個・川外／個・名病 三種混合・MR混合 日本脳炎・ポリオ 個・南病 三種混合・ポリオ	**6** 可燃 名川A・南部A 個・かわむら／個・川外 三種混合・MR混合 日本脳炎・ポリオ 個・はらだ ポリオ	**7** 可燃 名川B・南部B 不燃 福地 個・かわむら／個・川外／個・はらだ 三種混合・MR混合 日本脳炎 個・かわむら 個・川外 ポリオ	**8** 段ボール 名川A・南部A 新・雑・チラシ 名川B・南部B ２歯 ゆとりあ 個・かわむら／個・川外 三種混合・MR混合 日本脳炎・ポリオ	**2** 可燃 名川A B・南部A B・福地 個・かわむら／個・川外／個・名病 三種混合・MR混合 日本脳炎・ポリオ	**3** 文化の日 **4**
12 可燃 福地　不燃 名川B・南部B ビン 名川A・南部A 個・かわむら／個・川外／個・名病 三種混合・MR混合 日本脳炎・ポリオ 個・南病 日本脳炎・ポリオ	**13** 可燃 名川A・南部A 個・かわむら／個・川外 三種混合・MR混合 日本脳炎・ポリオ 個・はらだ ポリオ	**14** 可燃 名川B・南部B 缶・ビン・ペット 福地 個・かわむら／個・川外／個・はらだ 三種混合・MR混合 日本脳炎 個・かわむら 個・川外 ポリオ 個・川外 BCG	**15** 新・雑・チラシ 名川A・南部A ペットボトル 名川B・南部B ３健 ゆとりあ 個・かわむら／個・川外 三種混合・MR混合 日本脳炎・ポリオ	**9** 可燃 名川A・南部A・福地 個・かわむら／個・川外／個・名病 三種混合・MR混合 日本脳炎・ポリオ 個・名病 BCG	**10** 可燃 名川B・南部B 個・かわむら／個・川外 三種混合・MR混合 日本脳炎・ポリオ **11**
19 可燃 福地　不燃 名川A・南部A ビン 名川B・南部B 個・かわむら／個・川外／個・名病 三種混合・MR混合 日本脳炎・ポリオ 個・南病 BCG・ポリオ	**20** 可燃 名川A・南部A ４相 ゆとりあ 個・かわむら／個・川外 三種混合・MR混合 日本脳炎・ポリオ 個・はらだ ポリオ	**21** 可燃 名川B・南部B 段・新 福地 個・かわむら／個・川外／個・はらだ 三種混合・MR混合 日本脳炎 個・かわむら 個・川外 ポリオ 個・はらだ BCG	**22** 鍋の日 可燃 福地 個・かわむら／個・川外 三種混合・MR混合 日本脳炎・ポリオ	**23** 勤労感謝の日	**17** 可燃 名川B・南部B 個・かわむら／個・川外 三種混合・MR混合 日本脳炎・ポリオ **18** **24** 可燃 名川A B・南部A B 個・かわむら／個・川外 三種混合・MR混合 日本脳炎・ポリオ **25**
26 可燃 福地　不燃 名川B・南部B ビン 名川A・南部A 個・かわむら／個・川外／個・名病 三種混合・MR混合 日本脳炎・ポリオ 個・南病 MR混合・ポリオ	**27** 可燃 名川A・南部A 乳相 ぼたんの里 個・かわむら／個・川外 三種混合・MR混合 日本脳炎・ポリオ 個・かわむら BCG 個・はらだ ポリオ	**28** 可燃 名川B・南部B 雑・チラシ・古布・その他の紙 缶・ビン・ペット 福地 個・かわむら／個・川外／個・はらだ 三種混合・MR混合 日本脳炎 個・かわむら 個・川外 ポリオ	**29** 個・かわむら／個・川外 三種混合・MR混合 日本脳炎・ポリオ	**30** 可燃 名川A・南部A・福地 個・かわむら／個・川外／個・名病 三種混合・MR混合 日本脳炎・ポリオ	**12月1日** 可燃 名川B・南部B 個・かわむら／個・川外 三種混合・MR混合 日本脳炎・ポリオ **2**
3 可燃 福地　不燃 名川A・南部A ビン 名川B・南部B 個・かわむら／個・川外／個・名病 三種混合・MR混合 日本脳炎・ポリオ 個・南病 三種混合・ポリオ	**4** 可燃 名川A・南部A 個・かわむら／個・川外 三種混合・MR混合 日本脳炎・ポリオ 個・はらだ ポリオ	**5** 可燃 名川B・南部B 不燃 福地 個・かわむら／個・川外／個・はらだ 三種混合・MR混合 日本脳炎 個・かわむら 個・川外 ポリオ	**6** 広報 12 月号発行予定日 段ボール 名川B・南部B ペットボトル 名川A・南部A １・６ ぼたんの里 個・かわむら／個・川外 三種混合・MR混合 日本脳炎・ポリオ	**7** 可燃 名川A・南部A・福地 個・かわむら／個・川外／個・名病 三種混合・MR混合 日本脳炎・ポリオ 個・名病 BCG	**8** 可燃 名川B・南部B 個・かわむら／個・川外 三種混合・MR混合 日本脳炎・ポリオ **9**

乳相 …乳児健康相談（H24.6～H24.8生）受付9時30分～9時50分、（H23.11～H24.1生）受付10時～10時20分
１・６ … １歳６か月児健康診査（H23.4～H23.5生）受付12時～12時15分
２歯 … ２歳児歯科健康診査（H22.3～H22.5生）受付12時40分～13時
３健 … ３歳児健康診査（H21.3～H21.4生）受付12時～12時15分
４相 … ４歳児健康相談（H20.3～H20.4生）受付13時～13時30分

個・かわむら …個別接種（かわむら内科クリニック）受付9時～11時、14時～17時30分（月・火・木・金曜日）、9時～11時（水・土曜日）
個・川外 …個別接種（川守田外科胃腸科）受付9時～11時、15時～17時（月・火・水・金曜日）、9時～11時（木・土曜日）※予約制（希望日の10日程前まで）
個・はらだ …個別接種（はらだクリニック）受付15時～18時　個・名病 …個別接種（名川病院）受付13時～13時30分
個・南病 …個別接種（南部病院）受付13時～13時30分
※ポリオの予防接種は事前の予約が必要となりますので、各医療機関へ行かれる前に、ご連絡をお忘れのないようご注意ください。

むし歯ゼロの元気な なんぶっ子

9月27日の3歳児健診にて

あいない　あやか ちゃん
（沖田面）

くどう　そうま くん
（大向）

なりた　あおい ちゃん
（福田）

ふかがい　なな ちゃん
（苫米地）

まつやま　ここみ ちゃん
（下名久井）

ささき　ひろと くん
（坪渡）

まつやま　ここね ちゃん
（下名久井）

おのでら　つばき ちゃん
（大向）

公共工事契約状況（9月20日入札）

問合せ　財政課（本庁舎）☎0178-84-2111

工　事　名	工事場所	請負業者	契約額（円）	工　　期
南部下水管渠第42号工事	大向地区	㈱堀内工務店アーキテクツ	32,601,807円	自：24年 9月25日 至：25年 2月20日
上町・上平線道路改良工事	剣吉地区	若本建設工業㈲	7,596,750円	自：24年 9月25日 至：24年12月14日
千刈3号線道路改良舗装工事	沖田面地区	中建工業　中居明子	7,381,500円	自：24年 9月25日 至：24年12月14日
ひろば台団地建築第4号工事	平地区	森田建設　森田末太郎	31,547,250円	自：24年 9月25日 至：25年 1月31日
ひろば台団地建築第3号工事	平地区	㈲西塚建設工業	24,402,000円	自：24年 9月25日 至：25年 1月31日
ひろば台団地機械設備第4号工事	平地区	㈱松本工務店	7,738,500円	自：24年 9月25日 至：25年 1月31日
ひろば台団地機械設備第3号工事	平地区	工藤建設工業㈱	7,108,500円	自：24年 9月25日 至：25年 1月31日
ひろば台団地電気設備第4号工事	平地区	㈱本田電気工業	4,221,000円	自：24年 9月25日 至：25年 1月31日
ひろば台団地電気設備第3号工事	平地区	㈲内澤電気工業所	3,654,000円	自：24年 9月25日 至：25年 1月31日
旧麦沢小学校解体工事	麦沢地区	若本建設工業㈲	6,300,000円	自：24年 9月25日 至：24年12月14日

厚生労働大臣認定・健康増進施設

バーデパークだより ☎0178-84-2850

ふくち特産品まつり

「ふくち特産品まつり」では安全、安心、安価で、新鮮な農産物を販売するほか、なまずの重さ当てクイズや恒例の「野菜10円販売」など様々な催しを行います。

期日　11月17日（土）、18日（日）
時間　10時～15時
場所　バーデパーク駐車場

小学生スケート教室受講者募集

期日　11月20日（火）、11月21日（水）、11月22日（木）全3回
時間　18時30分～20時
場所　ふくちアイスアリーナ
募集人数　50人
申込方法　ふくちアイスアリーナに申込書と受講料（2,000円）を添えてお申し込みください。
申込期限　11月16日（金）
その他　スケート靴のない人は、お貸しします。

ふくちアイスアリーナの冬季営業が始まる

10月7日、ふくちアイスアリーナの冬季営業が始まり、多くのスケートファンで賑わいました。

早朝から、ちびっこアイスホッケークラブチームのパイレーツジュニアと、ふくちジュニアが練習を開始。大きな掛け声と、はつらつしたプレーにアリーナは熱気に包まれました。また一般開放では、オープンを待ちわびた子どもたちが、久しぶりの氷の感触に笑顔を見せながら、初滑りを楽しみました。

月	火	水	木	金	土	日
11月5日 小学生水泳教室/水中運動教室/水中ウォーキングと水慣れ教室	**6** 女性水泳教室/らくらく水中ウォーキング体験/太極拳教室/ヨガ教室	**7** 流水健康教室/エアロビクス教室/初心者水泳教室/やさしいウォーキング教室	**8**	**9** 水中運動体験教室/町民温泉健康法教室/水中ウォーキング教室/らくらくあしの運動体験/巡回バス（C·Dコース）/太極拳教室	**10** エアロビクス教室	**11**
12 小学生水泳教室/水中運動教室/水中ウォーキングと水慣れ教室	**13** 休館日	**14** 休館日	**15** 休館日	**16** 水中運動体験教室/ヘルシー塾健康教室2/フラダンス教室/巡回バス（A·Bコース）	**17** ふくち特産品まつり エアロビクス教室	**18** ふくち特産品まつり アクアビクス体験教室
19 小学生水泳教室/水中運動教室/水中ウォーキングと水慣れ教室	**20** 女性水泳教室/らくらく水中ウォーキング体験/太極拳教室	**21** 流水健康教室/エアロビクス教室/初心者水泳教室/やさしいウォーキング教室	**22**	**23** 勤労感謝の日 巡回バス（C·Dコース）	**24** エアロビクス教室	**25**
26 水中運動教室/水中ウォーキングと水慣れ教室	**27** 女性水泳教室/らくらく水中ウォーキング体験	**28** 流水健康教室/エアロビクス教室/初心者水泳教室/やさしいウォーキング教室	**29**	**30** 水中運動体験教室/らくらくあしの運動体験	**12月1日** エアロビクス教室	**2**
3 小学生水泳教室/水中運動教室/水中ウォーキングと水慣れ教室	**4** 女性水泳教室/らくらく水中ウォーキング体験/ヨガ教室	**5** 流水健康教室/エアロビクス教室/初心者水泳教室/やさしいウォーキング教室	**6**	**7** ヘルシー塾健康教室/水中運動体験教室/らくらくあしの運動体験/巡回バス（A·Bコース）	**8** エアロビクス教室	**9**

専門外来診察日

国民健康保険 名川病院
☎ 0178-76-2001
診療科：外科、内科、循環器科、皮膚科、肛門科、アレルギー科、歯科

整形外科　受付：11 時 30 分まで

▶11月24日（土）　9 時～　工藤先生

先天性股関節脱臼　予約制／受付 10 時 30 分～10 時 50 分

▶11月24日（土）　工藤先生

眼科　受付：14 時 30 分まで 初診の人は 13 時 30 分まで

▶11月14日（水）　14時～15時　木村先生
▶11月28日（水）　14時～15時　木村先生

泌尿器科　予約制

▶11月 5 日（月）　13時～　伊藤先生
▶11月13日（火）　13時～　柳沢先生
▶11月19日（月）　13時～　伊藤先生
▶11月27日（火）　13時～　柳沢先生

都合により変更になる場合がありますのでご来院の際は、お問い合せください。

おいでよ！子育て支援センター

福地保育園　☎ 0178-84-4118

わくわくひろば（体験活動） 木曜日／9 時30分～11時	11月 8 日　お誕生会
	11月22日　身体を使って遊ぼう
	11月29日　おゆうぎ練習・絵本読み聞かせ
	12月 1 日（土）　おゆうぎ会
	12月 6 日　お誕生会
つどいのひろば（自由活動） 水曜日／9 時30分～11時	11月 7・14・21 日 12月 5 日
子育てサークル **にこちゃんクラブ** 月曜日／10時～12時	11月 5・12・19 日 12月 3・10日

なんぶ保育園　☎ 0179-34-3034

こすもすクラブ（体験活動） 木曜日／9 時30分～11時	11月 8 日　七五三制作
	11月22日　お誕生会
	12月 8 日(土)　おゆうぎ会
サークルちびこす（自由活動） 月・水曜日／9 時30分～12時	11 月 5・7・12・14・19・21 日 12月10日

チェリー保育園　☎ 0178-76-1115

ぴっぴクラブ（体験活動） 木曜日／9 時30分～11時	11月 8 日　スタンプ遊び
	11月22日　お誕生会
	12月 1 日（土）　おゆうぎ会
	12月 6 日　絵かき
ぬくぬく（自由活動） 月・水曜日／9 時30分～11時	11月 5・7・12・14・19・21 日 12月 3・5・10日

※ 11 月 15 日（木）は、三園合同で「親子でできるリズム体操」を中央公民館で行います。

放射線量測定結果（単位 μSv（マイクロシーベルト）／h（アワー））

問合せ　住民生活課（南部分庁舎）☎ 0179-34-2509

測定日：10 月 1 日（月）晴れ、10 月 15 日（月）晴れ

地面の形状／測定日／測定地点	アスファルト		土	
	10 月1日	10月15日	10 月1日	10月15日
役場本庁舎	0.046	0.050	0.034	0.056
杉沢研修館	—		0.046	0.060
中央公民館	0.034	0.034	0.022	0.024
名川南小学校	0.046	0.046	0.024	0.028
町民体育館	0.038	0.034	0.026	0.028
元二又屯所付近	0.032	0.036	0.024	0.026

青森県新産業都市建設事業団平成 23 年度決算報告

青森県新産業都市建設事業団は、昭和 39 年に八戸地区が新産業都市として指定されたことを機会に、建設基本計画を総合的かつ一体的に実施するため、青森県および関係 8 市町（八戸市、十和田市、三沢市、六戸町、東北町、おいらせ町、五戸町、南部町）で構成する設置団体の委託を受けて工業団地等の取得・造成等を行う地方開発事業団であり、各設置団体から一般管理費（事務費）の一部が負担され、円滑な事業運営が図られています。

同事業団から毎年度提出される決算関係資料は、9 月定例会で町議会へ報告しています。

当町における事業団への負担金の平成 23 年度決算額　200,000 円（上半期 100,000 円、下半期 100,000 円）

Books Selection

名川中学校図書室１階　☎0178-76-3121

休室日　毎週月曜日・国民の祝日・毎月第４金曜日

トリガール！
中村　航　著

ひらいて
綿矢　りさ　著

カラマーゾフの妹
高野　史緒　著

ソロモンの偽証
第Ⅰ部　事件
宮部　みゆき　著

福地短歌会

よく冷えし豆腐を小さき手にて食ふ孫と耐へたり長き酷暑を　川守田慶三
休耕の田んぼの中を響き来る耕地整理の大型重機は　大久保雪夫
朝食に交はすあいさつうれしかり宿に一夜を飲みし人らと　奥寺　睦子
夕映えの空に向かひて咲き盛る百日紅の花赤々と燃ゆ　佐々木教子
夏休みに帰省せし孫戻りゆき賑はしさ消え蝉の声する　根市　政志
秋の蝶ひらりと庭の花につきしばしたはむれ去るは寂しや　石塚　守

なんぶ短歌会

妹を背に負ひわが手をひく姉のやはき温もり今に忘れず　内村　貞子
西浜の奇岩怪石に寄せる波たをらたをらと心を洗ふ　岩舘　すみ
待ち兼ねし秋の到来夏ばての胃によみがへる朝の食欲　馬場　敬子
庭畑のまつすぐ伸びしひまはりは大輪きそひ日に向きて咲く　西舘　ヒデ
日焼けせしりんごを片手に汗拭ふ残暑は真夏日　秋は足踏み　馬場　操
おまけだよ　ひとへら盛ってサービスだ　アイス爺さん今日も忙し　沼畑　吉茂
私のＤＮＡには来なかつた些細なことをも喜ぶ父は　佐々木冴美
満開のサルスベリの花ピンク色庭の真中に風とたはむる　荒木　弘子
待ちわびし雨が畑を潤して収穫せまる「フジ」の葉を摘む　坂本　綾子
立秋も処暑も白露も過ぎてなほことしの夏は大暑のごとし　八木田順峰

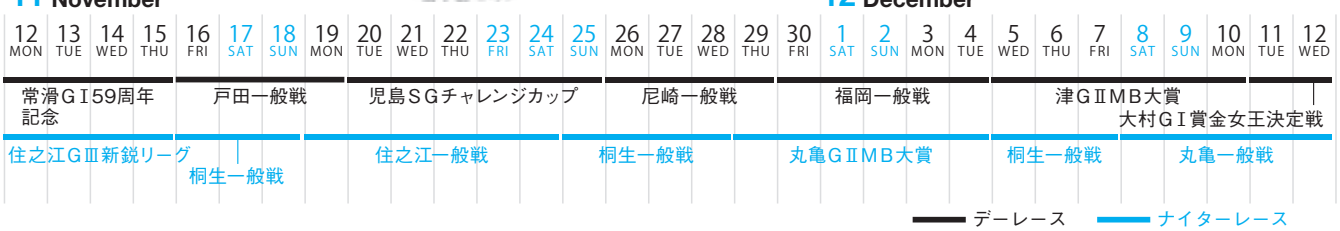
若草会

ウォーキング光の小道を汗ばみて友と二人の川風に涼む　立花　京子
背山から遅れ生れかしくじゃく蝶秋澄む畑に羽紋光る　山下　幸枝
検診でオーケーのでた帰り道光まぶしくコスモス揺れる　向山　敦子
海添えの草むらに咲く昼がおのやさしき色に心和みて　中野　静子
海のあお水のきれいな南国は牛車にゆられ島へとわたる　川村　綾子
初旅の機から見下す碧き海夫の眠れる恐山見ゆ　奥　あさ子
朝靄に光ひとすじさしこみて今日の一日は幸あるらしも　一ノ渡　榮
夕焼けと深緑萌える名久井岳癒しと希望力湧きくる　木村ひな子
朝焼けに幸祈りたる真楽の光を受けて咲く朝顔の　板垣　信子

ボートピアなんぶ

役立っています！ボートピアなんぶ交付金（H23年度実績）

大量発生した毛虫の駆除を目的にチェーンソーを購入。町内会の協力により、木の伐採を行い、地域の環境整備に役立ちました。（第 11 区町内会）



お知らせ information

今月の納期

固定資産税（４期）
国民健康保険税（５期）
介護保険料（５期）
後期高齢者医療保険料（５期）

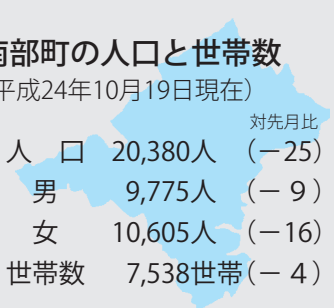
納期限　11月30日（金）
口座振替日　11月26日（月）
問合せ　税務課（南部分庁舎）
☎ 0179-34-2586

11・12月の休日窓口開設日

平日は、予約制で18時まで窓口を開設しています。
期日　11月３日（土）、17日（土）
　　12月１日（土）、15日（土）
時間　８時15分～正午
場所　住民生活課（南部分庁舎）
業務内容　住民票・印鑑証明書の交付、印鑑登録
その他　死亡届けは、全ての庁舎で受付けます。
問合せ　住民生活課（南部分庁舎）
☎ 0179-34-2509

南部町の人口と世帯数

（平成24年10月19日現在）



		対先月比
人　口	20,380人	（－25）
男	9,775人	（－９）
女	10,605人	（－16）
世帯数	7,538世帯	（－４）

開催案内

ながわ産業まつり

期日　11月10日（土）、11日（日）
時間　10時～15時
場所　屋内ゲートボール場「スパークながわ」
内容　りんご、野菜などの販売のほかに、飲食店コーナーや演奏会などのイベントを行います。
問合せ　農林課（中央公民館内）
☎０１７８・７６・２３０８

開催案内

なんぶりんご市

期日　12月2日（日）
時間　９時～15時
場所　南部町民体育館前駐車場および町営地方卸売市場
内容　贈答用からお手ごろ価格のりんご販売のほかに、梨、野菜の販売、お楽しみ抽選会などの各種イベントを行います。また南部町民体育館前では、なべこ団子の無料提供、市場では、せんべい汁の無料提供などもあります。
問合せ　農林課（中央公民館内）
☎０１７８・７６・２３０８

開催案内

南部ふるさと塾

剣吉城主北氏のご子孫で、前旧盛岡藩士桑田理事・北敏昭氏を講師に迎え、「四百年の時空を超えて」を演題に、南部ふるさと塾を開催します。
期日　12月8日（土）
時間　13時30分～15時
場所　剣吉公民館
問合せ　社会教育課（南部分庁舎）
☎０１７９・３４・２１３２

相談案内

保育所保育料・児童館利用料・学童保育料の納付

保育料等の徴収率の向上を図り、保育所等の運営に係る貴重な財源を確保するとともに、納入世帯と滞納世帯との不公平を是正していくため、徴収強化に取り組んでいます。納付できない特別の事情がある方は、健康福祉課へご相談ください。
問合せ　健康福祉課（名川分庁舎）
☎０１７８・６０・７１０１

推進月間

11月は児童虐待防止推進月間

児童虐待に関する相談対応件数は、依然として増加しており、特に子どもの生命が奪われるなど重大な事件も後を絶たない状況です。児童虐待は、地域全体で取り組むことで、発生予防や早期発見につながります。
虐待を受けていると思われる子どもを見つけたときや子育てに悩んだ自身が出産や子育てに悩んだときは相談してください。
標語「気づくのは　あなたと　地域の　心の目」
相談先
全国共通ダイヤル
☎０５７０・０６４・０００
子ども虐待ホットライン（八戸児童相談所内）
☎０１２０・７４・６５５２
健康福祉課（名川分庁舎）
☎０１７８・６０・７１０１

協力依頼

母子の受動喫煙防止

青森県の妊産婦の同居者喫煙率は、59％と高く母体や胎児、乳幼児が受動喫煙（喫煙

者のタバコの煙を吸わされる）にさらされている現状があります。
10月1日から青森県では、喫煙している妊婦の夫に対し、禁煙補助剤の助成などの禁煙支援を行っています。詳しくは、母子健康手帳交付時に説明します。生まれてくる大事な命を守るために、禁煙に挑戦してみませんか。
問合せ　健康福祉課（名川分庁舎）
☎0178・60・7101

参加募集

南部町バドミントン大会

期日　平成25年1月20日（日）
時間　9時15分
場所　名川B&G海洋センター
申込期限　平成25年1月16日（水）
申込方法　南部町民体育館に備え付けの申込用紙に記入のうえ、申込みください。
参加料　1チーム2千円
その他　代表者会議を1月16日（水）、19時から南部町民体育館で行います。その時に参加料を集めます。
問合せ　南部町民体育館
☎0179・34・2761
町バドミントン協会事務局　角濱
☎090・7528・6902

参加募集

バウンドテニス教室

日時・場所
▽11月22日（木）19時～21時・福地体育センター
▽11月28日（水）19時～21時・名川B&G海洋センター
問合せ　町バウンドテニス協会事務局・小笠原
☎0178・84・3267

参加募集

健康増進ボウリング教室

八戸市ボウリング協会では、三八地区の方を対象に、健康増進ボウリング教室を開催します。
日時
▽11月6日～12月4日の火曜日（全5回）の午前コース（10時～12時）と午後コース（13時30分～15時30分）
▽11月8日～12月6日の木曜日（全5回）の午後コース（13時30分～15時30分）と夜コース（20時～22時）
▽11月10日～12月8日までの土曜日（全5回）10時～12時
場所　ゆりの木ボウル
受講料　テキスト代および傷害保険料500円
申込み・問合せ　健康増進ボウリング事務局
☎0178・45・1022

開催案内

読み聞かせ会

ハートフルライブラリーの皆さんによる読み聞かせです。
事前申込みは必要ありませんが、未就学のお子さんは保護者同伴でお越しください。
期日　11月25日（日）
時間　10時30分～11時
場所　名川中学校図書室1階
問合せ　社会教育課（南部分庁舎）
☎0179・34・2132

開設案内

行政相談・特設人権相談

期日　12月6日（木）
時間　行政相談：13時～15時
特設人権相談：10時～15時
場所　福地公民館、剣吉公民館、南部公民館
問合せ
▽行政相談は総務課（本庁舎）
☎0178・84・2111
▽特設人権相談は住民生活課（南部分庁舎）
☎0179・34・2509

請求期限

C型肝炎特別措置法に基づく給付金

出産や手術における大量出血等の際に、特定の血液製剤を投与されたことによって、C型肝炎ウイルスに感染された方に、給付金を支給する仕組みがあります。請求手続きは平成25年1月15日（火）までになっていますので、詳しくはお問い合せください。
問合せ　厚生労働省
☎03・3595・2400

JAの建物更生共済「むてき」　広告　JA共済

自然災害の多い日本で、選ばれ続けている充実保障。

《ポイント①》地震などの自然災害にもしっかり対応！
《ポイント②》災害によるケガにも備えられます！
《ポイント③》リフォーム費用などを計画的に準備できます。

建物更生共済 むてき

●この広告は概要を説明したものです。ご契約の際には「重要事項説明書（契約概要・注意喚起情報）」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。
●ご加入にあたりましては、お近くのJA（農協）へお問い合わせください。
〈ホームページアドレス〉http://www.ja-kyosai.or.jp　サンキューキャンペーン実施中！

開催案内

南部町文化協会南部支部作品展

日時　11月10日(土)　9時～17時
11月11日(日)　9時～15時

場所　南部公民館

内容　絵画、写真、手芸、陶芸、短歌など各サークルの作品展示

問合せ　町文化協会南部支部長・長田鉄也
☎0179・22・3735

強化週間

全国一斉「女性の人権ホットライン」

法務省人権擁護局および全国人権擁護委員連合会が全国一斉に相談日を設け、「女性の人権ホットライン」を通じて、セクシャルハラスメントやストーカー行為など、女性の人権を巡る様々な問題について相談に応じます。

期日　11月12日(月)～11月18日(日)

時間　8時30分～19時(平日)
10時～17時(土・日曜日)

電話　0570・070・810

問合せ　青森地方法務局
☎017・776・9024

協力依頼

名川・南部地区のみなさんへ

し尿、浄化槽汚泥の汲み取り

し尿処理場では、例年12月中旬から年末にかけて施設の処理能力を上回る量のし尿、浄化槽汚泥の搬入が予想されます。このため、し尿、浄化槽汚泥の汲み取りを業者に依頼するときは、早めるか遅らせるかして集中する期間を避けてくださるようお願いします。なお組合では、施設の安定した処理を維持するために施設の処理能力以上のし尿、浄化槽汚泥の搬入があった場合は、搬入の制限をさせていますので、ご理解とご協力をお願いします。

問合せ　三戸地区環境整備事務組合
☎0178・75・1449

町営市場の販売状況 (平成24年9月16日～平成24年10月15日)

品　名	販売数量(kg)	売上額(千円)	キロ単位(円)	前年単価(円)
弘前ふじ(りんご)	69,178	14,206	205	278
トキ(りんご)	28,150	4,144	147	230
レッドゴールド(りんご)	18,600	3,069	165	212
紅玉(りんご)	93,929	14,415	153	169
つがる(りんご)	309,681	44,382	143	144
ジョナゴールド(りんご)	5,026	1,057	210	183
バートレット(梨)	45,526	6,872	151	138
日面紅(梨)	74,946	6,100	81	94
マリゲットマリラ(梨)	21,061	2,117	101	88
キャンベル(ブドウ)	82,180	16,089	196	174
ナイヤガラ(ブドウ)	18,650	3,208	172	163
大　根	37,380	2,553	68	123
ゴボウ	36,844	6,720	182	250
長　芋	80,400	20,356	253	168
ね　ぎ	44,146	9,163	208	221
きゅうり	26,982	3,047	113	237
トマト	11,587	2,629	227	307
食用菊	1,982	1,266	639	764
千　菊	132	1,185	8,977	10,475

※12月1日から朝の荷受時間が6時～7時30分に変更になります。

●休場日
11月3日(土)、4日(日)、11日(日)、14日(水)、18日(日)、23日(金)、25日(日)、28日(水)
12月2日(日)、9日(日)、12日(水)、16日(日)、23日(日)、24日(月)、30日(日)、31日(月)

緊急速報メール(エリアメール)

町では、災害時の情報伝達手段の一つとして、携帯電話3社(NTTドコモ、KDDI、ソフトバンク)と提携し、避難勧告などの緊急の防災情報を携帯電話にお知らせする緊急速報メール(エリアメール)サービスを開始します。11月14日(水)、正午にテストメールを配信しますので、災害とお間違えのないようにご注意ください。

緊急速報メール(エリアメール)とは、携帯電話向けの災害情報伝達サービスで、南部町の配信エリア内に滞在する緊急速報メールの受信機能を持つ携帯電話に、緊急の防災情報をお知らせするものです。月額使用料・通信料は無料で事前登録は不要ですが、一部、受信設定が必要な機種もあります。対応機種や受信設定方法などの詳細は、各携帯電話会社にお問合せください。

問合せ　総務課(本庁舎)☎0178-84-2111

☎0178－60－1090
上記の電話番号にかけると、防災行政無線で放送した内容が、最新から5回まで確認できます。

青森県知事賞、青森県治山林道協会長賞

青森県治山林道協会が主催する、林道維持管理コンクールにおいて、民有林道長谷線が、青森県知事賞と青森県治山林道協会長賞を受賞しました。

あたたかい善意に感謝

八戸法人会三戸支部（松尾彰平支部長）は、図書館利用の充実のため、図書の購入に使っていただきたいと、図書カード３万円分を寄付して下さいました。ありがとうございました。大切に利用させていただきます。

川柳まべち吟社　題「雑詠」

まっとうな道にもあった向かい風　野田　敏子
慶弔薄きりりと残る亡父の文字　小笠原　覚
ダイエット気にせぬ孫のてんこ盛り　堀合　寿江
咲けば散る蕾のうちが花ですか　田中　久子
しつけ糸まだ取り切れぬ母の指　出町　國子

編集後記

木村秋則さんの塾では、受講生がアドバイスを一言一句、聞き逃さないよう記録していた様子が思い浮かびます。貴重な体験を実践し、自慢の一品が店頭に並ぶ日を楽しみに待ちたいです。【oga】

開催案内

清慈会まつり

期日　11月18日（日）
時間　10時～14時
場所　スパーク名川
内容　りんごや野菜の低価格販売、バザー、ステージアトラクション、景品抽選会など
問合せ　清慈会「森の菜園」☎0178・60・5533

採用試験

自衛官候補生追加採用試験

受付期限　11月16日（金）
対象者　18歳以上27歳未満の男子
試験日　12月6日（木）および7日（金）
場所　陸上自衛隊八戸駐屯地
問合せ　自衛隊青森地方協力本部八戸地域事務所　☎0178・45・1920

協力依頼

指名手配被疑者の検挙にご協力を

平成24年8月末現在、全国の警察から指名手配されている者は、約900人に上っています。警察では、特に重大な犯罪の被疑者を選定したうえで、11月中に全国警察の総力を挙げ、追跡調査・早期検挙に取り組みます。

指名手配被疑者の捜査活動には、みなさんの協力が必要です。わずかな情報でもありましたら、警察や最寄りの駐在所まで通報してくださるようお願いします。

問合せ　三戸警察署　☎0179・22・1135
福地警察官駐在所　☎0178・84・2354
名川警察官駐在所　☎0178・76・2013
南部警察官駐在所　☎0179・34・3141

提供案内

秋の再生品提供

八戸リサイクルプラザ（八戸清掃工場隣接）では不用品となった備品を修理して展示していますが、これらの再生品を抽選のうえ低価格または無料で提供します。

申込期間　11月3日（土）～11月11日（日）
申込方法　八戸リサイクルプラザに備え付けの申込用紙に記入のうえ、提出してください。
提供方法　公開抽選を、11月13日（火）14時から行います。参加は自由です。
引取期間　11月17日（土）～11月25日（日）。当選はがきと代金を持参してください。
申込み・問合せ　八戸リサイクルプラザ　☎0178・70・2396

杉沢チーム優勝

町内対抗の「第2回総合優勝制スポーツ大会」が、1月から8月まで開催され、6種目（バウンドテニス、ユニホック、軟式バレーボール、グラウンドゴルフ、ペタンク、壮年ソフトボール）で優勝を競いました。上位チームには点数が与えられ、総合得点の結果、杉沢チームが昨年に続き優勝しました。

1位　杉沢　103点
2位　たいら　98点
3位　あかね　92点
4位　沖通　89点
5位　下名久井　82点
6位　斗賀　80点

議会だより

第30号
発行・編集
議会広報編集委員会 ☎0178・84・2111

笑顔あふれる明るいコミュニケーション推進条例（通称・鍋条例）を制定

※毎月22日は鍋の日

第44回南部町議会定例会　8月31日～9月7日

第46回定例会には、専決処分した事項の報告、条例の制定及び一部改正、人事案件、平成24年度各会計補正予算などが上程されました。審議の結果、いずれも原案どおり可決・同意しました。

また、平成23年度一般会計及び各特別会計決算20件は、議員全員で構成する決算特別委員会（川守田稔委員長）に付託され、9月5日・6日に行った審議の結果、すべて原案どおり認定しました。

一般質問では、7人の議員が町側の考えをただしました。

主な議案

条例

■笑顔あふれる明るいコミュニケーション推進条例（通称・鍋条例）を制定

▽毎月22日を「鍋の日」と定め、家族や友人、仲間と鍋料理を食すことにより、家族または仲間同士の絆を深めコミュニケーションを図るもの。また、相乗効果として、農産物の販売及び地産地消の促進、その他食材の販売にも波及させていくことを目的とする。

※関連は35ページに掲載

■認可地縁団体印鑑条例の制定

▽地方自治法の規定により、町が認可した地縁による団体（主に町内会・自治会）が印鑑登録及び印鑑登録証明書の発行を得るため制定した。

■防災会議条例の一部を改正

▽災害対策基本法の改正により、防災会議委員に自主防災組織を構成する者または学識経験者のうち、町長が任命する者を追加するなどの改正をした。

■公共下水道条例の一部を改正

▽公共下水道に排除される下水の規制対象に1・4-ジオキサンを追加した。

予算・決算

■平成23年度一般会計及び19件の各特別会計決算案をすべて認定

▽平成23年度における当町の一般会計収入総額は110億3320万1354円、支出総額は107億4898万9835円、差引2億8421万1519円となり、24年度への繰り越しや基金への積み立てなどを行った。

また、19件の各特別会計の収入総額は98億2120万1411円、支出総額は96億1272万2161円。差引2億1148万7980円となった。なお、名川病院は黒字経営を維持している。

※決算の詳細は2～5ページに掲載

【一般会計】行政運営における基本的な経理を中心とした会計。

【特別会計】特定の事業を行う場合に、一般会計とは別に経理する必要がある場合に設けられるもの。

■平成24年度一般会計補正予算（第2号）

▽主な補正は、旧麦沢小学校解体工事の追加分に144万9千円。不活化ポリオワクチン接種の委託料に492万7千円。農業の担い手確保における

◉ 主な議案（第46回定例会）

青年就農給付金事業費補助金に600万円（国庫補助）。商工会によるプレミアム商品券の発行事業補助金として500万円。除雪業務の委託料に2千681万6千円。新開地地区の防火水槽移設工事費に414万1千円など、合計で9千139万3千円を追加し、一般会計予算の総額を102億5千787万3千円とした。

■平成24年度農林漁業体験実習館事業特別会計補正予算（第1号）

▽主な補正は、収入ではチェリウスでの宴会が増えたことにより収入が増加した。支出では、バス送迎運転手増員による人件費、浴場ろ過器の修繕など合計で221万7千円を追加し、予算の総額を7千205万円とした。

人事

■農業委員3人を推薦（議会推薦）

▽中野 らん子氏（玉 掛）
四戸 正子氏（平 ）
松村 範明氏（苫米地）

【農業委員】 農業委員会等に関する法律に基づく委員。当町では26人で構成しております。

■人権擁護委員の候補者6人の推薦に同意

▽石井 みほ子氏（沖田面）
佐々木 敬祐氏（門 前）
佐々木 秀雄氏（相 内）
四戸 清榮氏（上名久井）
川守田 いつみ氏（剣 吉）
坂本 新一氏（杉 沢）

【人権擁護委員】 国民の基本的人権の侵犯を監視・救済し、人権思想の普及・高揚に努め、法務大臣が委嘱します。

その他

■三戸郡町村会館管理組合の解散、財産の処分及び事務の承継について

▽三戸郡内各町村で構成する三戸郡町村会館管理組合が平成25年3月31日に解散するため、その財産の処分方法及び今後これまで行ってきた事務の承継について定めたもの。

議員提案意見書案

■地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書案

▽各市町村では、木材価格の暴落・低迷や林業従事者の高齢化、後継者不足など厳しい状況にあり、地球温暖化対策に取り組むための恒久的・安定的な財源が不足している。二酸化炭素吸収減として重要な機能を有する森林の整備・保全等を推進するため、「地球温暖化対策のための税」の一定割合を森林面積に応じて譲与する「地方財源を確保・充実する仕組み」を構築するよう求める。

■南部町における馬淵川の河川整備推進を求める意見書案【産業建設常任委員会提出】

▽昨年の台風15号による被害により、県では新たに4カ年計画で25億7千万円を費やし河道掘削事業が行われている。しかし、この事業完成によって当町の水害が解決される確信に至っていない。

八戸市高岩地区から南部町法師岡を経て八戸市田面木地区の区間は、大きく蛇行を繰り返し、河川の幅も狭い。この区間の抜本的な河川改修以外に当町の水害を解決する術はない。

また、馬淵川は一級河川でありながら、櫛引橋を境に下流域は国、上流域は県という管理体制のねじれ状態にあり、円滑な予算措置や責任の明確化から、国による管理の一体化実現を望むもの。青森県においては、河川改修として河道掘削事業の推進、輪中堤の整備促進、八戸市高岩・田面木区間の抜本的な改修への着手、国による馬淵川中下流の一体管理実現に向けての働きかけを求める。

※意見書案はすべて原案どおり可決し、政府関係機関及び県に送付しました。

蛇行を繰り返した河道となっている法師岡、八戸市高岩付近の馬淵川

◎議案に対する主な質疑 ●本会議 ●決算特別委員会

■町税徴収率増の要因とは。

【問】 平成23年度の町税の徴収率は22年度比1・5ポイント増であるが、その要因とは。（立花寛子議員）

【税務課長答弁】 滞納整理を強化し、債権及び預金などの差し押さえを行っている。また、夜間の電話催告を実施し納付されてきている。

■固定資産税の家屋調査の効果

【問】 固定資産税の家屋照合調査が完了し、未評価家屋が1万2千44棟あった。これはどういう建物なのか。
また、これに係る固定資産税の増収見込額はどのぐらいか。（夏堀文孝議員）

【税務課長答弁】 評価されていない家屋は、附属家、車庫、住宅の増築が多い。見込額としては、大体1千万円ほどの増収を見込んでいる。

■休館中の児童館の雑草、害虫駆除を

【問】 現在休館している児童館の雑草などによる苦情を聞くが、その対策は。（川井健雄議員）

【健康福祉課長答弁】 除草剤の散布等をやって、苦情が出ないようにしたい。

■各農業支援団体に対する補助金の増額を

【問】 サクランボ研究会やリンゴわい化技術研究会などの栽培技術研究に係る個人負担が増えている。もう少し各団体への補助金の増額を希望したいが。（工藤正孝議員）

【農林課長答弁】 研修の移動に係る経費は町のバスを使用することで縮減できる。バスの利用も検討していただきたい。

■現在の企業誘致における取り組み

【問】 平成23年度に実施した企業誘致への取り組みとは。（中舘文雄議員）

【商工観光課長答弁】 現在、誘致している多摩川精機の関連企業に出向き、情報を得てきているが、その関連企業を誘致するまではいっていない。近年は、物づくりの企業自体が国内に誘致することが厳しい状況であり、いろいろな部分に雇用を生めるような企業を探していきたい。

■お祭りにおける予算の増額を

【問】 各地域で行われているお祭りでは、商店街の不況により寄付金も厳しい状況。山車制作など出費に苦労しているが、予算の増額はできないか。（立花寛子議員）

【商工観光課長答弁】 各お祭りにおける山車づくりで予算的に苦しいという話しは聞いている。しかし、今ある予算の中でお願いせざるを得ない。

■中学生海外派遣事業の参加人数

【問】 平成23年度に行った中学生海外派遣事業の参加者は、定員40人に対し27人であったがその理由は。
また、自己負担額は各年度により変化があるのか。（立花寛子議員）

【学務課長答弁】 平成23年度は27人の応募しかなかった。参加人数は毎年40人の定員で募集しているが、年度により、定員を超える場合と、満たない場合がある。
自己負担額は、毎年一人につき9万円で実施している。

■給食食材における放射能測定は。

【問】 給食食材における放射能検査は行っているのか。（中村善一議員）

【学務課長答弁】 県外産は、できるだけ影響の少ないと思われる地域の材料を使っている。なお、県では食材の測定器を県内に7台配備し、三八管内では八戸市にその測定器がある。今後、区域内の学校給食センターで協議をし、10月から食材の測定を始める予定で準備を進めている。

■チェリウスのリピーターを増やす方策

【問】 チェリウス来客者のリピーター増に努めてほしいが。（工藤久夫議員）

◉ 議案に対する主な質疑（本会議・決算特別委員会）

【商工観光課長答弁】
さらに集客増加に努め、リピーター対策も考えていく。

■チェリウスの売店の改善を

【問】 最近、若い人の大衆浴場への関心が見受けられる。アイスや飲み物、またはファーストフード的な物を販売しやすいよう改善すれば売上増につながると思うが。（夏堀文孝議員）

【商工観光課長答弁】
どういうサービスを提供したらいいのか、職員間で知恵を出し合ってみたい。

■国保税納税に対する見解

【問】 国保税納税における重税感や、実態の見解を問う。（立花寛子議員）

【健康福祉課長答弁】
確かに決して安いものではない。県内各市町村では、それぞれ医療給付費の支払いに応じて、賦課方式を検討しながら賦課しているが、どうしても制度上、保険税は決まっていくもの。国では、そのための制度見直しを検討している。

■将来における町営市場の方向性

【問】 今後10年から30年後における町営市場の方向性は。（馬場又彦議員）

【町長答弁】 町営市場はまだまだ使える施設である。現在の場所あるいは、国道沿いに建てた方がという意見も聞いている。当面は現在地で頑張っていただき、建て替えが必要になった場合、検討する余地はあると思う。

■福地工業団地までの道路拡幅を

【問】 福地工業団地周辺の県道や橋が狭く、大型トラックが通行しにくい。そのために福地工業団地が敬遠されてきた経緯もある。道路を整備すれば、より工業団地の利用度が高まると思うが。（坂本正紀議員）

【商工観光課長答弁】
福地工業団地までの道路は県道であり、県へ改善を働きかけていく。

■地方交付税が一時ストップした場合の対処方法は。

【問】 もし、国から県及び市町村に交付される地方交付税が一時ストップした場合、どう対処していくのか。（川守田稔議員）

【財政課長答弁】 新聞等で報道されていること以外は情報はないが、金融機関から一時借り入れをして当座をしのぐ方法もある。その場合、国は借り入れした利子分を財源措置するという報道がある。ただ、一時借入金は利子がかさむため、基金の繰りかえ運用を行い、その基金が底をついた場合は一時借入金を起こさざるを得ない。このような事態はできる限り避けたい。

■笑顔あふれる明るいコミュニケーション推進条例（鍋条例）について

【問】 この条例内容を町民に理解していただくための周知方法とは。また、各組織との連携なしには成功しないと考えるが、方法は。（立花寛子議員）

【企画調整課長答弁】
条例の周知方法は、推進委員会を立ち上げ、各町民や団体等と連携を取りながら推進していく。また、広報等で鍋の日が毎月22日ということをPRしていきたい。
ちなみに、罰則などの条項は一切ない。

■笑顔あふれる明るいコミュニケーション推進条例（鍋条例）はどうしても鍋でないといけないのか。

【問】 各家庭によって団らんの方法が異なると思う。鍋の日ではなく、何にでも対応できるタイトルを考えてほしいが。（工藤幸子議員）

【町長答弁】 ここはあえて鍋にこだわっている。これがまた大ざっぱにしてしまえば、逆に何をしようとしている条例なのか見えてこない。この地域にはいろいろな鍋の種類があり、各家庭で考えていただければと思う。また、この条例には食育や地産地消という方向性も踏まえて、鍋をきっかけにコミュニケーションを図ることを目的に考えている。

ここが聞きたい！

一般質問

多目的バス、里バスの運営改善を

・乗り降りフリー区間等の改善。
・広告収入を図っては。

工藤　幸子　議員

質　問　運行面では、停留所の追加や一部の区間にバス停留所以外で乗降可能なフリー区間の設定及び、乗り継ぎがスムーズにできるような改善が必要。また、収入面ではバスに広告看板を設置し、収入増加を図ってはどうか。

町長答弁　多目的バスの利用者数は、本格運行を開始した平成21年度では5万1千873人。平成23年度は5万8千437人で増加している。

なんぶ里バスの利用者は平成21年度は約11万人、平成23年度約9万2千人と減少している。減少の主な要因は、名川地区の小中学校におけるスクールバスとして運行もしており、児童生徒の減少に伴うもの。

運行経費では、平成23年度の多目的バスと里バスを合わせた契約額約7千865万円に対し、収入は運賃及びバス回数券の販売代金の合計で約847万円。実質の支出額が約7千万円となっている。この金額の約8割は、国の財政措置がなされている。

最近では、ほかの自治体でもバスを運行しているが、細かく集落にバスを運行している自治体はそんなにないはず。予算はかかるが、今後も交通弱者に対する交通手段を確保していきたい。

収入面の広告看板設置は、委託業者と今後検討しながら考えていく。

また、バス時間、停留所の改善は、毎年見直しを図っている。ただ、すべての方々が満足いくことは物理的にも無理がある。可能な限り見直しはしていく。

多目的バス・里バスのフリー乗降区間

（乗り降り自由）

多目的バス

・二又線：古町温泉～二又間
・坪渡線：久保頭～北山間
・椛木線：椛木～羽黒間
・麦沢線：高橋第１～麦沢第３間

なんぶ里バス

・チェリウス～チェリリン村間
・卯月沢～黒坂間
・鳥舌内、鳥谷地区の全域

町の学校教育について

質　問　町の発展には、高い資質能力を有する人材育成が不可欠である。生徒一人ひとりが生きる基礎となる個性や創造性を伸ばし、その可能性を開花させることが重要であると思うが、町の勉学指針を問う。

教育長答弁　当町の教育基本念は、「教育は人づくり、人づくりはまちづくり」を基本理念に進めている。

一人ひとりを大切にする教育として、きめ細かな指導という面では、個人の良さを確認し、認めることにより子どもに自信を与え、進んで活動や学習などができるよう育てることを考えている。

学習面では、算数・数学や英語は2人体制で子どもたちを育てるTT指導の導入、さらには能力別に習熟度別指導を行っている。

また、町独自でスクールサポーターを採用し、特別に支援を要する子どもの指導を行っている。

今後も将来を担う子どもたちを、ふるさと南部町を誇りに思い、郷土に貢献できるよう育成するため、地域の方々とともに学校教育に取り組んでいきたい。

◉ 一 般 質 問

公共交通機関の利用率向上を

山田　賢司　議員

質　問　町のホームページの中で、施設や祭りを初めとしたイベント会場へのアクセス方法に多目的バス、里バス及び青い森鉄道の時刻表を掲載し、利便性を高める広報活動が必要と思われる。利用者が年々増加傾向にあるが、その多くは通院または、バーデハウスの利用者となっているため有効に活用されていない。

多くの方々が利便性を理解することで、利用者の増加をさらに図れると思うが。

町長答弁　町では広報などを通じて継続的に町民に周知する取り組みが必要と考えている。

一例として、町内でのイベント開催時に便利なバス運行を周知する車内の吊り広告の掲載。また、多目的バスと里バス共通の一日フリー乗車券の販売を今後検討していく。

老朽化が進む苫米地駅の跨線橋

また、町内には青い森鉄道の駅が4駅ある。駅舎周辺の商店街の活性化も含め、青い森鉄道と連携をした取り組みを協議しながら、鉄道の利用促進にも努めていきたい。

質　問　**青い森鉄道の駅舎、施設は老朽化している。**

また、苫米地駅及び剣吉駅の跨線橋は町の管理で町道と聞いているが、特に苫米地駅の跨線橋は傷みが進んでいる。改修計画はあるのか。

町長答弁　青い森鉄道の駅舎、施設管理を行っている県の青い森鉄道対策室では、現時点で改修計画は予定していないが、適正な施設の維持管理に努めていくとしている。

しかし、町としても必要に応じて県に要望等をしていく。

苫米地駅の跨線橋は、平成22年度に実施した橋梁長寿命化修繕計画で、苫米地駅跨線橋を含む町道の橋梁40カ所の点検を実施した。これにより、補修が必要との点検結果を受け、平成25年度に修繕の設計業務を予定している。

熱中症対策を

質　問　**当町での熱中症患者数はどの程度か。**

また、他町村では冷房の効いた公共施設を町民に無料開放しているところもある。今夏のような暑さでは、節電といっても冷房の使用を控えるわけにもいかない。何らかの対策が必要では。

町長答弁　町内の熱中症患者数は、8月22日現在で19人。うち、消防署の救急搬送が11人、名川病院への直接受診が8人、発症した19人のうち15人が70歳以上だった。

対策では、高齢者はリスクが高いことから、保健師が熱中症に対する注意を促す個別指導を行っている。

冷房完備の公共施設の開放については、今季は節電により昨年度同様に冷房を控えている。来年度以降は、猛暑が予定される場合には冷房を稼働し、公共施設の無料開放を検討していく。

小・中学校のいじめ対策は

質　問　**当町ではどのような状況か。また、どのように考えているのか。**

教育長答弁　いじめ問題の有無を町では7月に町内全小中学校を調査した。その結果、ある中学校で1件あった。それを受け、早速、学校関係者、生徒、保護者を交え対応したところ、今ではその問題も解消し、普段どおりの学校生活が行われている。

いじめは決して許されないもの。どの学校でもいじめが起こり得る問題として学校教育関係者すべてが認識し、いじめの兆候をいち早く把握しながら迅速に対応する必要がある。常日頃から学校内及び学校外での生活を保護者と情報交換しながら子どもたちを見届け、いじめを許さない学校づくりを一層進めていきたい。

中舘　文雄　議員

防災・高齢者支援に町内会及び自治会が果たす役割

質　問　**町内会または自治会の活動に対する行政の支援方法は。**

町長答弁　町では町内会等で構成される自主防災組織を町内全域に設置することを目標に、設立手続や運営方法をサポート、また、発電機の配備や活動費に対する助成などを図っている。

　高齢者支援では、地図情報システムを活用した要援護者台帳管理システムを導入し、地図上で要援護者及び支援者の所在をエリア的に把握しながら運用している。

　ひとり暮らしの高齢者、高齢者のみの世帯も年々増加し、見守りや災害時の援護が必要な方など、地域や関係機関の連携が必要不可欠なことから、情報の共有化を図っている。

質　問　**自主防災組織の未設置地域への対応は。**

町長答弁　現在24の自主防災組織が設置され、世帯カバー率は51・6㌫である。未設置の地域には、自主防災組織の有効性や町の助成制度を説明し、設立に努めていく。

質　問　**行政区が66に分割されているが、課題は。**

町長答弁　防災や高齢者支援等には、これまでの行政区や町内会単位で支援することのよさは生かし、新たに自主防災組織の設立へ取り組んでいる。

質　問　**現在、消防団が32分団で構成しているが、検討課題は。**

町長答弁　社会情勢の変化に伴い、さまざまな課題が生じてくるが、まずは地域の消防力の向上、安心安全なまちづくりのため機能させながら、32個分団体制の統合等も検討していきたい。

8月5日に行った防災訓練
（自主防災会等による土のう積み訓練）

町職員の運転免許所持者に対する管理方法は

質　問　**町職員の免許所持者の管理はどのようにしているのか。**

町長答弁　職員採用試験申し込み時に資格・免許の有無を把握している。また、採用後も運転免許の記載事項に変更が生じた職員は届け出ている。

質　問　**公用車の運転業務者の固定化は。**

町長答弁　大型バス、町長車、消防指令車などは運転業務者の固定化があるが、公用車は免許証を持つ職員であればどの車両でも運転できる。ただし、新規採用職員は、採用後1年間は公用車の運転を認めていない。

質　問　**運転管理者センター等を利用して、SDカードまたは記録証明書等を取得して管理しているのか。**

町長答弁　現在、町では行っていない。

災害時による孤立集落への対策

質　問　**青森県では、災害発生時に孤立が予想される地域への防災対策に取り組んでいるが、県から示された町内の対象地域は。**

町長答弁　県のホームページで公表している分布図では、旧名川地区の南地区と旧南部地区の西地区が該当と推測される。県では具体的な集落名を公表できる段階ではなく、今後対策が必要な集落を抽出し、対応を検討していきたい。

質　問　**孤立集落対象地域の対策は。**

町長答弁　町と県が一体となり、地域ごとに検証し具体的な集落の特定や孤立しないための対策を検討する。

質　問　**青森県が取り組んでいる政策を進める上で町政の課題と対策は。**

町長答弁　場合によっては町独自の対策を取ることも必要。

　今年度はその取り組みとして、旧鳥谷小学校を解体し、跡地を防災広場として整備する。また、ヘリコプターの発着場の可能性も含めて検討していく。

◉ 一 般 質 問

介護保険の現状と制度改正（2015年度）以後の見通しと対応

根市　勲　議員

質　問　全国の介護保険の認定者は５００万人を超え、利用者負担を含めた総費用は９兆円に迫る。このままでは、次の制度改正となる２０１５年度に向け、制度持続のためには給付と負担のあり方は見直す必要に迫られる。

介護保険制度開始時から現在までの次の４点について町の推移を問う。①被保険者数と負担金②認定を受けた利用者数と介護の必要度合いを示す要介護度別の利用者数③介護事業者と介護従事者数④当町の介護事業の総費用。

町長答弁　①介護保険制度開始の平成12年度の65歳以上、第１号被保険者数は５千５９６人、保険給付費は11億７千８００万円程度、介護保険料は基準月額３千４００円程度。平成23年度では、第１号被保険者数は６千２４１人、保険給付費は20億５千万円程度、介護保険料は基準月額４千９００円となっている。②平成12年度は７２３人、平成23年度は１千１０９人となっている。要介護度別の内訳は、要支援１は39人、要支援２は１０２人、要介護１は１８６人、要介護２は２５１人、要介護３は１８２人、要介護４は１５３人、要介護５は１９６人となっている。③平成12年度の事業者数は６カ所、従事者１４７人。平成23年度の事業者数は31カ所、従事者は５３５人となっている。④介護保険特別会計の支出額では、平成12年度は約12億５千万円、平成23年度は約22億２千万円となっている。

質　問　今後、町内の介護保険の見通しと課題について次の４点を問う。①町内の介護サービス利用者の推移②介護従事者の必要者数の推移③町民の保険料負担見込額④現行制度の課題と今後予測される制度の見直しに伴う課題。

町長答弁　①現在は第１号被保険者数の約17・８㌫、１千１２２人が認定を受け、約99㌫がサービスを利用している。②サービス利用者の増加に伴い、サービス事業所数及び介護従事者数は伸びていくと推測する。③現在の第５期計画では、第１号被保険者の負担割合は21㌫であるが、３年計画ごとに１㌫ずつ伸びてきている現状を踏まえ、次期計画では22㌫と予想され、給付費の増加分が保険料に反映されていく。④課題は、高齢化が急速に進展する中、サービスの質の向上を図り給付と負担のバランスを確保していくことである。社会保障・税一体改革における介護分野での制度見直しに関する議論の動向を注視していきたい。

質　問　今後、65歳以上の高齢者比率が40㌫近くまで上昇した場合、保険料を負担している被保険者が家計をやりくりして負担に耐えられるのか。

　また、利用者が大幅に増加した場合、介護従事者が必要なだけ見込めるのか。

町長答弁　国では社会保障・税一体改革のもとで議論され、その中で、第１号被保険者保険料の低所得者保険料軽減強化等が掲げられている。その中で対応していくことになると思う。

　介護従事者が必要な分だけ見込めるかという点では、国立社会保障・人口問題研究所による当町の高齢者人口推計から従事者数を推計すると、平成23年度の５３５人、平成37年度には６３８人の従事者が必要と推計される。事業所の協力にもよるが、不可能な数字ではないと考えている。

農業機械更新費用の助成を

質　問　旧名川町では、集落単位の共同防除組合組織に対して補助事業で購入したスピードスプレイヤー、草刈り機械が更新時期にきている。しかし、営農が厳しいため助成を検討できないか。

町長答弁　当時は、県の補助事業で購入したものである。関係機関と連携を図り国、県に働きかけていきたい。

◉一般質問

立花　寛子　議員

病院経営における消費税の取り扱い

質　問　**公的医療は公共性を持つことから消費税非課税とし、医療機関は患者から保険診療分の消費税は受け取っていない。しかし、病院では医療材料、医療機器などの仕入れに消費税がかかる。その負担分はどうなっているのか。町立名川病院を例に見解を問う。**

町長答弁　医薬品や材料費などの仕入れに係る消費税は全額控除できず、雑損失として処理することになる。

　名川病院の場合、雑損失は平成21年度で約1千225万円、平成22年度で約1千241万円。仮に消費税が10㌫になった場合、雑損失額は約2千500万円に倍増することが予想される。

質　問　**病院経営には消費税なしにするゼロ税率を関係機関に訴える考えは。**

町長答弁　自治体病院を開設している首長で組織する全国自治体病院開設者協議会と全国自治体病院協議会の連名により、今年5月に社会保険診療報酬に係る消費税制度のあり方を早期に改めるよう、国及び関係省庁へ要望している。

国の事業として子どもの医療費無料化を

質　問　**町単独事業で実施している中学卒業までの医療費無料化を、国の事業として予算化を訴える考えは。**

町長答弁　県内市町村における医療費給付制度の動向を確認し、県で実施している補助事業制度を拡充する要望を関係機関と検討、協議していきたい。

中学生海外派遣事業（ハワイ）における人選のあり方

質　問　**どのような効果を期待しての事業か。また目的は。**

教育長答弁　国際的な視野に立って行動できる人材の育成を目的にしている。また、訪問国の歴史や文化、産業などを視察するとともに、外国語の習得や国際感覚の涵養を図る内容としている。

　さらには、訪問国の一般家庭にホームステイする中で生きた英会話を試すことで、英語力向上や自立の心を養い、日々の学習意欲を向上させることに期待を寄せている。

質　問　**選ばれた生徒の気持ちや心構え、事前研修及び事後研修の内容と姿勢は。**

教育長答弁　研修生に決定すると、事前学習として外国語指導助手（ALT）の指導を受け英会話の勉強、訪問国の歴史、文化などの学習を5回行っている。帰国後は、事後学習会を3回行い、研修での反省や訪問した成果をまとめた報告会を実施している。選ばれた生徒たちは、責任感やリーダーとしての自覚を持って積極的に取り組んでいる。

質　問　**研修生の選考基準や方法、人選を行う選考委員とは。**

教育長答弁　選考基準と方法は、選考に関する要項を決めている。選考項目は、参加を希望する理由の作文、学校での生活全般と生活習慣、協調性、積極性などの項目を総合した調査書、外国語指導助手による英会話試験及び英作文を行い、学校長が点数化して総合的に判断し推薦する。

　また、選考委員は校長、引率教諭、外国語指導助手、教育委員会では教育長と学務課長となっている。

平成24年度は、町内33人の中学生が海外派遣研修に参加した。

質　問　**不明瞭な人選で納得できないという声が上がっている。要項どおり行われているのか。研修生の決定に疑問の声があるが。**

教育長答弁　各生徒の点数をすべて公開することはできない。選考に関する要項の内容を保護者へ周知して総合的に判断している。厳正に選考しているので、理解いただくよう努めていく。

◉ 一 般 質 問

南部町の商工業界の現状と将来の展望

工藤　久夫　議員

質　問　**町村合併時650以上の会員数を抱えていた商工会員も現在は500を割ったと聞いている。町内の商業者数と従事者数の推移は。**

町長答弁　商工会の資料によると、合併当初平成18年の町内商工業者数は691事業所、従業員数996人、平成24年度では637事業所、550人と減少している。

質　問　**消費、支出を極力町内で受けとめるには、ショッピングモール的な複合商業施設が必要と思われる。このような施設が町内業者による共同店舗の場合と、大手商業資本の立地による場合の具体的な課題と町の対応策は。**

町長答弁　地元商業者による共同店舗的なショッピングモールが理想である。地元商店が同じ場所で商売するシステムにより地元商店が生き残り、地域活性化につながる。

　大手商業資本の立地になると郊外型が予想され、地域居住人口から見て難しい。また、大型店の立地が多い八戸市に当町が近いという地域性から厳しいものと考えられる。

　仮に大型店が進出すると、地元商店街が苦しい状況に追い込まれる。町としては共同商業施設を目標に、商店会の自主的な組合組織等にアドバイスしていきたい。

質　問　**町内の建設業者及び建設関連業者、工業及び運輸、サービス業の業者数の推移は。**

町長答弁　町内の建設業者数は、平成18年は56社、平成24年は47社。建設関連業者数では、平成18年は114社、平成24年は91社と減少している。

　工業では、平成18年度は42事業所、平成21年度は32事業所となっている。運輸業では、平成18年は11社、平成24年は10社。サービス業では、平成18年は418社、平成24年では332社と各業種とも減少傾向である。

質　問　**工場や複合的な商業施設にしても、立地する場合の各種制約や規制の解除等に相当時間がかかると思われる。事前に町の対応策として地域を指定し、規制の撤廃や手続の簡素化を検討する必要があると思うが。**

町長答弁　現在、町の総合振興計画後期の検討が進められている。土地利用計画地域が絞り込まれたら、解除の検討もしていきたい。

質　問　**町内の国道、県道、広域農道沿いには工場や大型商業施設の立地に適した山林、原野、遊休農地が見受けられる。昨年の洪水被害対策として、今年から4年間で馬淵川河川改修により相当量の掘削した土砂が出てくると思われる。今後、耕作放棄地や適地を地権者から確認して、埋め立てて活用するような施策を検討しては。雇用の創出と税収向上策として効果が期待できると思うが。**

町長答弁　土地の有効利用として期待できると思うが、今回の河川工事から発生する土量は4年分すべて処分先が決まっており、今後の工事状況によって検討することになる。

　企業誘致では、製造業には非常に厳しい。製造業以外の業種でも雇用が生まれるような会社立地に向け、情報収集や会社訪問は続けていかなければならない。また、いろいろな分野での土地有効活用の話があれば、前向きに検討していく。

質　問　**役場で行う事業の中で、商工会や民間事業者に委託可能な事業は民間に委譲すべき。そういう観点から、町職員の定数削減と民間活力を生かす施策、事業はどのようなものが考えられるか。**

町長答弁　役場業務の民間活力の活用は、これまで南部町集中改革プラン及び南部町行政改革大綱実施計画に基づき取り組んでいる。

　また、民間委託が考えられる業務は、チェリウス、チェリリン村、長谷ぼたん園などがある。しかし、経費的には民間委託によって逆に委託料が高くなるのであれば民間委託のメリットがない。

　そして、保育園の民間委託の検討もまだ最終的な結論になっていない。内容を見きわめて考えていく。

　各種業務の民間委託は、財政上の有利性だけではなく、業務が民間へ委託可能か、効果が期待できるのか検討を重ね、引き続き推進していきたい。

◉ 一　般　質　問

町の自殺予防対策は

川守田　稔　議員

質　問　旧名川地区は、比較的自殺が多い地区であった。当時、うつ病のスクリーニング、訪問診察、心理的剖検、心の癒やし電話の開設など、活動を開始した記憶がある。町村合併後も継続して行われていると思うが、どのように継続しているのか。

町長答弁　自殺予防対策は、国庫補助事業の自殺対策緊急強化事業を実施している。また、心の健康づくり事業を行っており、内容としては心の健康相談、無料法律相談、心の電話・メール相談、心の健康教育、普及啓発チラシ作成等の事業を実施している。

質　問　自殺予防対策に臨む組織構成を問う。

町長答弁　自殺予防に限った組織ではないが、事業内容は健康福祉推進協議会で報告し、助言をいただいている。また、個別ケースでは医療機関、保健所等と連携を図り対応している。

質　問　自殺に至ると思われる対象者のスクリーニングはどのような方法か。

　また、スクリーニングの対象者に対してはどのようなプログラムを用意しているのか。

町長答弁　スクリーニングは、心の健康診断として毎年重点地区を定め、問診票による一次スクリーニングを実施している。うつ病の可能性がある人を早期に発見し、個別相談や受診勧奨、治療介入の支援を目的に実施している。

　一次スクリーニングの陽性者に対しては、保健師、精神保健福祉士が電話による二次スクリーニングを実施するとともに、精神科医との相談や家庭訪問も実施している。

質　問　自殺の可能性のある対象者がそのような状態に至る原因やプロセスをどのように認識し、予防策に反映しているのか。

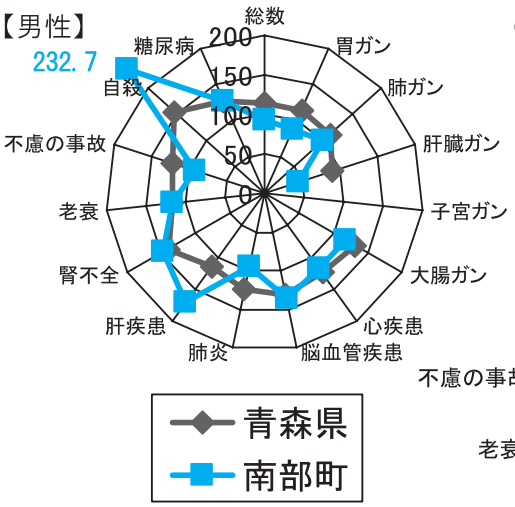
町長答弁　自殺の社会的要因として失業、倒産、多重債務問題等の経済的な問題。身体的要因としては精神疾患等が考えられる。社会的要因の解決には一人で悩まず、町では、弁護士や司法書士による無料法律相談を行っているので早目に相談を受け、早期に解決していくこと。また、身体的要因では、精神科医及び保健師による心の健康相談等を行っている。精神疾患等の早期発見、治療をしていくことが自殺予防につながるものと考えている。

質　問　旧名川町時代からも含め、今日に至るまでの施策の効果をどのように評価しているのか。

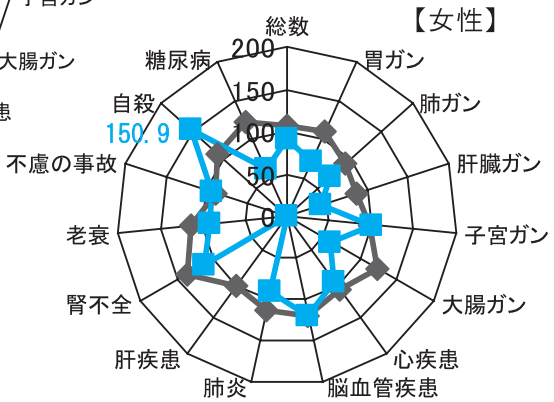
町長答弁　継続した予防対策を実施してきたものの、その効果は評価が難しい状況である。当町は、全国及び県の自殺率と比較してもその数値を上回っており、年代別、性別では壮年期男性の自殺者数が多い。高齢者には一定の効果が出始めているが、65歳未満の自殺が発生している状況。心に悩みを抱えた人が気軽に相談できる場の確保に重点を置き、対策に努めていきたい。

健康福祉課長答弁　これまでの自殺者を分析した結果では高齢者の死亡が多かったが、家庭内での孤立化も要因として考えられている。

◎南部町の標準化死亡比
（平成17年～平成21年）
※全国平均を100として、100を超えた場合は死亡率が高い。



資料：南部町健康福祉課



◉ 主な議案（第45回・47回臨時会）

消防ポンプ自動車、発電機及び除雪ドーザを購入

第45回南部町議会臨時会　7月26日

第45回臨時会には、財産の取得などが上程され、審議の結果、いずれも原案どおり可決しました。

主な議案

契約

■消防ポンプ自動車2台の購入契約

▽契約金額　3千525万9千円（税込）
▽契約先　互光産業株式会社（八戸市）
▽予定価格　3千428万7千00円（税抜）
▽落札率　97・96パーセント
※老朽化における更新により、名川第1分団（上名久井）及び南部第4分団（門前）に配備。

■発電機50台の購入契約

▽契約金額　884万6千250円（税込）
▽契約先　株式会社宮本農機（剣吉）
▽予定価格　1千25万円（税抜）
▽落札率　82・20パーセント
※町内各消防団及び各自主防災組織等に配備する。

■除雪ドーザ1台の購入契約

▽契約金額　1千34万2千500円（税込）
▽契約先　コマツ建機販売株式会社東北カンパニー八戸支店（八戸市）
▽予定価格　1千631万円（税抜）
▽落札率　60・39パーセント

（仮称）医療・健康センター建設に係る補正予算を可決

第47回南部町議会臨時会　10月2日

■平成24年度一般会計補正予算（第3号）及び平成24年度国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

▽平成25年度に完成予定の（仮称）医療・健康センター（名川中学校隣り）のうち、健康センター部分に係る建設事業費について国からの補助金を受ける。これに対応するため、健康センター建設に係る2億2千30万円を一般会計から国民健康保険特別会計に組み替える補正予算案を原案どおり可決した。

◉ 常任委員会　所管事務調査報告

馬淵川における河道掘削工事の進ちょく状況を調査しました。

第5回産業建設常任委員会（8月1日）

産業建設常任委員（川守田稔委員長）は、青森県が馬淵川床上浸水対策特別緊急事業として進めている河道掘削の進ちょく状況を調査しました。

また、町内で河道掘削工事が行われた古牧橋付近（大向）、剣吉橋付近などの現場状況を視察し、今後の計画や事業の効果について担当職員から説明を受けました。

河道掘削工事現場（古牧橋付近）を視察し、担当職員から説明を受けている委員

編集後記

昨年の震災・台風被害が夢のような秋晴れの収穫の季節がやってきています。今年はお米も豊作というニュースを聞いて安心しておりますが、その一方で被災された方々は先の希望も持てず、もがいておられる現実があります。私たちはこのことを忘れることなく、継続した支援を余計に感じなければならないと、実りの秋にそう感じます。

さて、昨今の政治を見て、国民の声が届かないというジレンマを誰もが思っているところではないでしょうか。私たち地方議員も住民の声を行政に充分伝えられているでしょうか。議会での議論が皆様にわかりやすくお伝えできればと思っております。ご意見等がございましたらお気軽にご連絡いただければ幸いです。

議会広報編集委員会
副委員長　夏堀　文孝

見事、杉沢チーム3連覇

第6回南部町民運動会

秋晴れの下、南部町民運動会が10月7日、3年ぶりに開催。南部中学校グラウンドに集まった18チーム約1800人が、14種目で得点を競いました。

ピストルの号砲とともに、どの種目も白熱した展開。選手の全力プレーに応援席からは、熱い声援が送られました。

結果は、5種目で1位を獲得した杉沢チームが優勝し、見事3連覇を果たしました。運動会前日まで練習に汗を流した杉沢チーム。作戦を練りながら団結力を強め、本番でも力を発揮し、2位とは20点近くの差をつけて圧勝でした。

20人でフラフープをくぐり抜けるみんなの輪

自慢の脚力で縄を跳び越えた障害物レース

ゲートボールリレーは20 m先の缶を目がけて一直線

ラグビーボールの行き先は不明。きまぐれボール

家族の絆で息ピッタリ。親子リレー

トップの入れ替わりが激しかったリレー

ナイスイン。背負いかごレース

メドレーリレーのアンカーは5人の気持ちをひとつにムカデ競走

広報なんぶちょう　発行・編集／南部町役場 総務課 平成24年11月1日発行　No.83
〒039-0892　青森県三戸郡南部町大字苫米地字下宿23-1　http://www.nanbu-town.net.pref.aomori.jp　TEL 0178-84-2111　FAX 0178-84-4404